

米原市議会主催  
**市民との意見交換会**

第3回 報告書

2015 (平成27)年 5月 8・9日

5/8 (金)  
ジョイいぶき  
(伊吹薬草の里文化センター)



5/8 (金)  
近江公民館



5/9 (土)  
米原公民館



5/9 (土)  
山東公民館



**米原市議会**



# 目次

1.	議長あいさつ .....	3
2.	はじめに .....	4
3.	意見交換会の概要 .....	5
4.	当日の流れ .....	6
5.	第1部 議会報告 米原市平成27年度予算の概要 (配布資料).....	8
6.	質疑応答.....	13
7.	アンケート集計.....	18
8.	第2部 意見交換 米原市・道路網の整備 (配布資料).....	23
9.	質疑応答.....	25
10.	アンケート集計.....	31
11.	第3部 意見交換 米原市政へのご意見・ご要望 (配布資料).....	35
12.	質疑応答.....	36
13.	アンケート集計.....	50
14.	アンケート集計・総評.....	53
15.	会場の様子.....	61
16.	米原市議会議員.....	63

# 議長あいさつ

平素は、市議会にご支援、ご理解賜りまして、まことにありがとうございます。

先日5月に、第3回目の議会報告会を開催いたしました。回を重ねるごとに参加者の人数や属性の偏りなど、今後の課題として皆様の御知恵を拝借しながら、課題解決に取り組んでまいりたいと考えております。

一方、国においては「まち・ひと・しごと創生」事業に、石破大臣の下、取り組んでおります。米原市でも行政主導で9月をめどに提出すべく努力をしているところでございます。

本来、このような事業は、「産、官、学、民」が連携して、知恵を出し合い、米原市の背丈にあった事業に育てていくものと考えます。

なかなか、時間の制約の中でそれもできませんが、今後、米原市の「まち・ひと・しごと創生」事業を米原市民の手で育てていきたいと考えます。



平成27年9月25日

米原市議会議長 竹中 健一

# はじめに

第3回議会報告会の報告書発刊にあたりまして、ご挨拶申し上げます。

今年5月8日（金）ジョイいぶき・近江公民館、9日（土）米原公民館・山東公民館の4カ所で議会報告会（意見交換会）を行いました。

夜分、大変お疲れのところ御参加いただき、貴重なご意見やご提案をいただきました市民の皆様から感謝申し上げます。

私たち議員は、平成25年6月に制定した米原市議会基本条例に則り、市民の皆様は今、市にはどのような問題・課題があるのか、それを市議会はどのように取り組んでいるのか出来るだけ詳しく、丁寧にお知らせしていくことを目的として報告をさせていただいています。

各会場でいただきました問題・課題については真摯に受け止め、整理しまとめました。質問・答弁については、ダイジェスト版として議会だよりに折り込み、全戸配布させていただきました。

私たち議員も市民の声を謙虚に受け止め、今後の議会活動にいかしていきたいと思っておりますので、皆様の積極的な参加をお待ちしています。

今後も議会活動に深いご理解とご協力をお願いいたします。

平成27年9月25日

議会報告会実行委員長 鏑田 明



# 意見交換会の概要

## 開催日時と、会場・参加者数、担当議員

**平成27年5月8日(金)午後7時～9時**

**〈伊吹地区〉ジョイいぶき（伊吹薬草の里文化センター）：21人**

●鏑田明（班長・健康福祉・清風クラブ）、 ●山本克巳（副班長・総務教育・政策研究会マイバラ）、 ●清水隆徳（産業建設・日本共産党米原市議団）、 ●堀江一三（健康福祉・政策研究会マイバラ）、 ●的場收治（総務教育・創政クラブ）

**〈近江地区〉近江公民館：24人**

●北村喜代信（班長・産業建設・清風クラブ）、 ●藤田正雄（副班長・健康福祉・日本共産党米原市議団）、 ●前川明（総務教育/健康福祉・無会派）、 ●中川松雄（産業建設・創政クラブ）、 ●澤井明美（総務教育・政策研究会マイバラ）

**平成27年5月9日(土)午後7時～9時**

**〈米原地区〉米原公民館：24人**

●滝本善之（班長・総務教育・清風クラブ）、 ●吉田周一郎（副班長・産業建設・政策研究会マイバラ）、 ●松宮信幸（産業建設・創政クラブ）、 ●中川雅史（健康福祉・政策研究会マイバラ）、 ●今中カ松（健康福祉・政策研究会マイバラ）

**〈山東地区〉山東公民館：17人**

●北村喜代隆（班長・健康福祉・創政クラブ）、 ●松崎淳（副班長・総務教育・無会派）、 ●音居友三（産業建設・創政クラブ）、 ●竹中健一（産業建設・無会派）、 ●太田幸代（総務教育・日本共産党米原市議団）

※議員の氏名の後には、所属する常任委員会と所属会派を記載しています。

**第3回市民との意見交換会・参加者総数：86人**

# 当日の流れ

## ◆開会・担当議員の紹介

## ◆第1部 議会報告：米原市平成27年度予算の概要

今年度予算の概要説明と、所管常任委員会ごとの審査内容を報告した後、質疑応答を行いました。審査した主な案件と予算特別委員会が出た意見を紹介します。また、意見交換会での質疑応答の内容は、13～17ページに掲載しています。

1. 希望都市まいばら
2. 平成27年度米原市総予算の内訳
3. 一般会計【歳入】の内訳
4. 一般会計【歳出】予算（目的別）
5. 一般会計【歳出】予算（性質別）
6. 特別会計等の予算額

## ◇総務教育常任委員会

所管事項： 政策推進部（都市振興課除く）・総務部・地域振興部・市民部（保険課除く）・議会事務局・教育委員会・選挙管理委員会・監査委員・会計室・他の常任委員会の所管に属さない事項

1. 特に審議の中心となった事業案は
2. シティセールスの推進
3. 総合的空家対策推進事業
4. JR東海道本線・駅周辺活性化事業
5. 少人数学級編制によるきめ細かな指導の推進
6. 学校支援地域本部事業
7. その他審議された案件は

## ◇健康福祉常任委員会

所管事項： 市民部（保険課）・健康福祉部・こども未来部

1. 地域包括医療福祉センター事業
2. 地域お茶の間創造事業
3. 子ども子育て支援事業の推進
4. 子育て・子育て支援推進事業
5. ファミリーサポートセンター事業

## ◇産業建設常任委員会

所管事項： 経済環境部・土木部・政策推進部（都市振興課）・農業委員会

1. 都市計画マスタープラン等改訂事業
2. 耐震化促進事業
3. 若者への就労支援事業 ～U I J ターンの取り組み～
4. 再生可能エネルギー事業
5. 集落ぐるみの森林・獣害総合対策による農山村地域の活性化

## ◆第2部 意見交換：米原市・道路網の整備

米原市・道路網の整備について説明後、意見交換を行いました。意見交換の質疑応答内容は、25～30ページに掲載しています。

1. 米原市道路網整備計画2014
2. 米原市道路網整備計画2014について
3. 策定体制について
4. 評価の流れ
- 5～7. 伊吹・山東・米原・近江地域
8. 国・県事業の進捗状況

## ◆第3部 意見交換：米原市政へのご意見・ご要望を承ります

これまでの報告事項以外の意見交換を行いました。意見交換の質疑応答内容は、36～49ページに掲載しています。

1. 米原市政へのご意見・ご要望を承ります

## ◆閉会

# 第1部 配布資料

## 米原市議会主催 市民との意見交換会

- 第3回米原市議会・議会報告会
- 平成27年5月8日(金) 伊吹薬草の里文化センター



### 本日の5名の担当議員の紹介

- 班長  **つばた あきら** 健康福祉 清風クラブ
- 副班長  **やまもと かつみ** 総務教育 政策研究会マイバラ
-  **しみず たかとみ** 産業建設 日本共産党米原市議団
-  **ほりえ いちろう** 健康福祉 政策研究会マイバラ
-  **まとば しゅうじ** 総務教育 創政クラブ

※氏名の後は、所属する「常任委員会」と「会派」

2

### 本日の5名の担当議員の紹介

- 班長  **きたむら きよのぶ** 産業建設 清風クラブ
- 副班長  **ふじた まさお** 健康福祉 日本共産党米原市議団
-  **まえがわ あきら** 総務教育 無会派
-  **なかがわ まつお** 産業建設 創政クラブ
-  **さわい あけみ** 総務教育 政策研究会マイバラ

※氏名の後は、所属する「常任委員会」と「会派」

2

### 本日の5名の担当議員の紹介

- 班長  **たきもと よしゆき** 総務教育 清風クラブ
- 副班長  **よしだ しゅういちろう** 産業建設 政策研究会マイバラ
-  **まつみや のぶゆき** 産業建設 創政クラブ
-  **なかがわ まさふみ** 健康福祉 政策研究会マイバラ
-  **いまなか りきまつ** 健康福祉 政策研究会マイバラ

※氏名の後は、所属する「常任委員会」と「会派」

2

### 本日の5名の担当議員の紹介

- 班長  **きたむら きよたか** 健康福祉 創政クラブ
- 副班長  **まつさき じゅん** 総務教育 無会派
-  **おんい ともぞう** 産業建設 創政クラブ
-  **たけなか けんいち** 産業建設 無会派
-  **おおた さちよ** 総務教育 日本共産党米原市議団

※氏名の後は、所属する「常任委員会」と「会派」

2

## 本日の流れ

- 19:00～19:05 担当議員紹介、諸般説明
- 19:05～19:45 第1部・議会報告(約40分)  
「平成27年度予算の概要について」  
～議会と執行部のやり取り～
- 19:45～20:25 第2部・意見交換(約40分)  
「米原市・道路網の整備について」  
～これまでの経緯と今後の方向性を共有～
- 20:25～20:55 第3部・その他(約30分)  
「米原市政へのご意見・ご要望を承ります」  
～市民と行政の橋渡し～

米原市平成27年度予算の概要

## 希望都市まいばら

### 重点取組事項

- 女性や若者等が魅力を感じるまちづくり
- 市民が安心して健やかに暮らせるまちづくり
- 未来へたしかに歩むまちづくり

### 総予算額（一般会計・特別会計・公営企業会計）

317億7,126万9千円

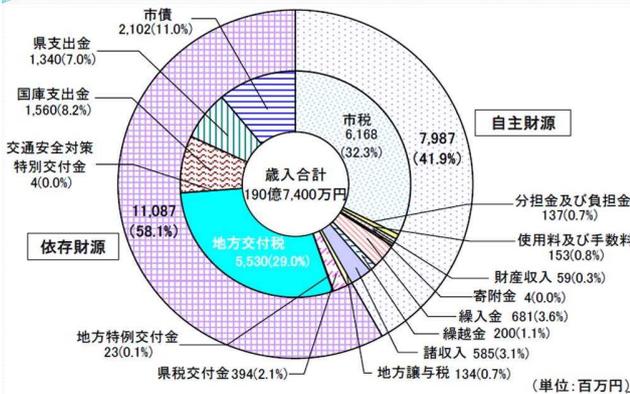
### 予算特別委員会



吉田陽一郎 委員長 音啓友三 副委員長 澤井明美 中川雅史 中川松雄 山本克己 的場収治 清水隆雄 滝本啓之 前川明

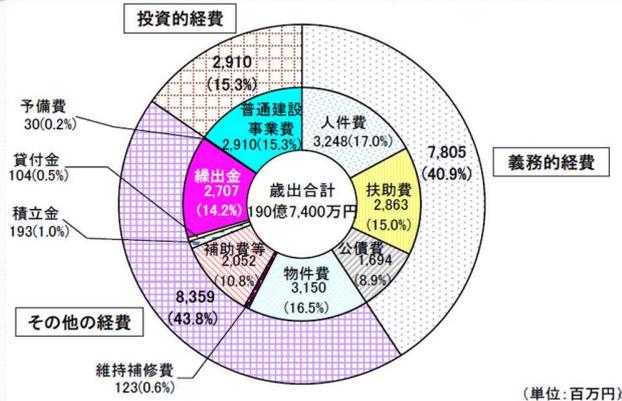
米原市平成27年度予算の概要

## 一般会計【歳入】の内訳



米原市平成27年度予算の概要

## 一般会計【歳出】予算(性質別)



(単位:百万円)

## 第1部・米原市 平成27年度予算の概要

議会報告

一般会計  
予算案

予算特別委員会

特別会計・公営企業会計  
予算案

総務教育常任委員会  
健康福祉常任委員会  
産業建設常任委員会

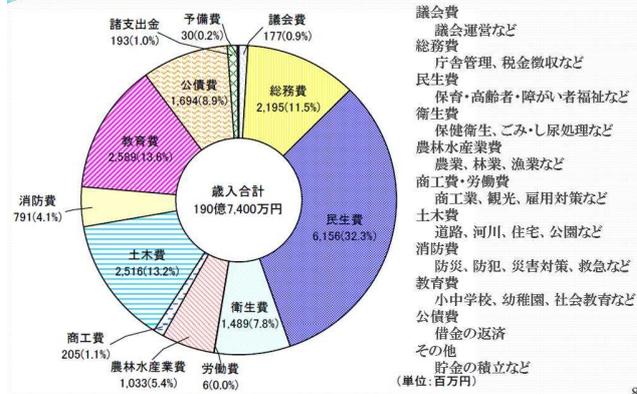
米原市平成27年度予算の概要

## 平成27年度米原市総予算の内訳

会計区分	平成27年度当初予算	平成26年度当初予算	前年度比
一般会計	190億7,400万円	190億円	7,400万円(増)
特別会計	115億260万円	110億8,180万円	4億2,080万円(増)
国民健康保険	42億4,230万円	38億1,130万円	4億3,100万円(増)
国民健康保険直診	3,980万円	7,470万円	▲3,490万円(減)
介護保険	36億1,100万円	36億4,880万円	▲3,780万円(減)
後期高齢者医療	4億3,900万円	4億5,690万円	▲1,790万円(減)
農業集落排水事業	3億300万円	2億9,100万円	1,200万円(増)
下水道事業	24億2,000万円	23億1,700万円	1億300万円(増)
米原駅東部区画整理事業	4億320万円	4億5,130万円	▲4,810万円(減)
住宅団地造成事業	4,080万円	2,730万円	1,350万円(増)
駐車場事業	350万円	350万円	0万円(±)
公営企業会計	11億9,466.9万円	21億5,754.9万円	▲9億6,288万円(減)
水道事業(収益的支出)	8億6,561.8万円	8億3,173.9万円	3,387.9万円(増)
水道事業(資本的支出)	3億2,905.1万円	13億2,581万円	▲9億9,675.9万円(減)
全会計合計	317億7,126.9万円	322億3,934.9万円	▲4億6,808万円(減)

米原市平成27年度予算の概要

## 一般会計【歳出】予算(目的別)



米原市平成27年度予算の概要

## 特別会計等の予算額

- 特別会計 115億 260万円
- 公営企業会計 11億9,467万円

### 【主な特別会計等の予算額】

- 国民健康保険事業特別会計 42億4,230万円
  - 保険給付金 26億6,682万円
  - 共同事業拠出金 8億4,428万円
- 介護保険事業特別会計 36億1,100万円
  - 介護サービス等諸費 31億2,300万円
- 後期高齢者医療事業特別会計 4億3,900万円
- 流域関連公共下水道事業特別会計 24億2,000万円
- 水道事業会計 11億9,467万円

10



# 健康福祉常任委員会 所管

米原市平成27年度予算

19

健康福祉常任委員会 所管

## 地域お茶の間創造事業

地域お茶の間創造事業 (常設制度 ※ただし終期設定) 予算額: 6,000千円  
担当: 健康福祉部福祉支援課

モデル事業の効果	モデル事業の課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 居場所に入居者との交流、顔の見えるコミュニケーションづくり</li> <li>● 居場所での高齢者の居場所づくり</li> <li>● 地域内の見守り体制の強化、支え合い意識の向上</li> <li>● 参加者、スタッフの働きぶり(高齢者のやりがい、生きがいづくり)</li> <li>● 困りごとのお手伝い、生活支援などニーズに応じたサービスの提供</li> <li>● 地域の新たな人材の発掘</li> <li>● 地域活動の活性化 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 居場所・拠点運営の自主財源確保</li> <li>● ボランティアスタッフの不足、後継者不足</li> <li>● お茶の間の事業実用性への対応</li> <li>● 利用料、サービスの受容性</li> <li>● 法規制等による提供サービスの制限</li> <li>● 高齢者以外への支援不足 など</li> </ul>

モデル事業の取組状況を踏まえ、モデル地域以外での地域支え合い体制づくりに向けた新たな助成制度を創設し、その取組を支援します。  
(※モデル地域の地域(一部)は除く。)

- ① お茶の間の事業の支援制度を常設化(平成29年度までの予定)
- ② ボランティア拠点事業による生活支援サービス(有償サービス)、コミュニティビジネスモデルの構築
- ③ 自治会以外の新たな担い手づくり

<p><b>基本事業</b> 居場所づくり、ボランティア拠点づくり(必須)</p> <p>【例】お茶の間の事業実施団体設立準備 空き家を改修した居場所づくり コミュニティカフェの開設 ヘルパ―資格取得の支援 居場所での見守り情報を家族に提供 など</p>	+	<p><b>選択事業</b> ボランティア拠点事業(生活支援サービス事業)、地域子育て支援事業</p> <p>【例】店の手入れ(剪定、水やり等) 一人暮らし高齢者等への食事配達 病院等への送迎、住宅の軽微な修繕 居場所で作る特産品、加工食品の販売 など</p>
---	---	--

子どもが高齢者まで全ての市民が安心して暮らせることができるように、見守りが必要な人や独居の高齢者が気軽に利用できる居場所づくりや、意欲と能力のある元気な高齢者が活躍できる仕組みづくりを支援し、**互助による地域の活性化とコミュニティの再構築**を目指します。

健康福祉常任委員会 所管

## 子育て・子育て支援推進事業

### 子育て・子育て支援推進事業

県内一子育てしやすいまちを目指して、市内全域で「**点を線でつなぐ**」就学前保育・教育の充実を目指します!

平成27年4月から始める「子ども・子育て支援新制度」に基づき、就学前保育・教育の新たな仕組みが始まります。平成26年度に策定した「米原市子ども・子育て支援事業計画(平成27年4月施行予定)」に基づき、県内一子育てしやすいまちの実現を目指し、第2の「量」の両面から様々な子ども・子育て支援事業の充実に取り組みます。

【主要事業】・第2子以降保育料無料化等事業 (仮称) まいばら認定こども園施設整備事業 ・私立保育所施設整備支援事業 ・ファミリー・サポート・センター事業

#### 質の向上

**おうち認定こども園の竣工・開園新規** (建設費)

- 運営管理事業費: 30,605千円
- ・乳児棟と幼児棟によるきめやかな保育の定着
- ・近江地区での一時預かり
- ・一時預かり保育事業 拡充
- ・保育事業の開始
- ・保育事業の開始
- ・保育事業の開始



#### 量の拡充

**私立保育所の新規開園 新規**

- ・チャイルドハウス近江(社会福祉法人石橋会)
- ・米原保育園(社会福祉法人大徳会)

**私立保育施設整備支援事業 継続**

監査事業費  
・私学保育施設整備補助金: 54,000千円 (建設費)

**(仮)まいばら認定こども園施設整備事業 継続**

監査事業費  
・造成・建築設計委託料等: 48,000千円  
・造成工事請負費: 25,500千円  
・用地利用費等: 50,150千円

**子育て・子育て支援のための事業を実施**

- ・第2子以降保育料無料化等の実施 拡充
- ・私立保育所の新規開園 新規
- ・一時預かり保育事業 拡充
- ・子ども・子育て支援新制度の定着 新規
- ・「おうち認定こども園」「おうち認定こども園」「おうち認定こども園」によるこども園体制の普及促進

23

# 産業建設常任委員会 所管

米原市平成27年度予算

25

健康福祉常任委員会 所管

## 都市計画マスタープラン等改訂事業

# 健康福祉常任委員会 所管

## 地域包括医療福祉センター事業

**事業概要**

米原診療所と連携を図りながら、米原近江圏域の在宅医療サービスの充実を図るとともに、子どもたちの発達を包括的・継続的に支援する観点として、地域包括医療福祉センターを整備します。  
※平成27年10月竣工 ※公益社団法人 地域医療振興協会(指定管理者)が管理運営を行います。ただし、子育て支援事業、病児・病後児保育等は、平成28年4月から事業を開始します。  
※施設概要 鉄骨2階建 敷地面積 6,737㎡ 延床面積 2,883.52㎡

施設整備事業 721,096千円  
管理運営事業 18,035千円

**地域包括医療福祉センターの機能概要**

**子育て支援棟**  
[児童発達支援センター]

- 児童発達支援事業(現いまわり教室)
- 新規 放課後等デイサービス事業(小・中高校生)
- 新規 保育所等訪問支援事業
- 新規 障がい児相談支援事業

● 多職種連携機能

**在宅医療連携拠点棟**

- 在宅療養支援診療所
- 訪問看護
- リハビリ機能
- 健康診断機能

● 医師の育成拠点

○ 新規 病児・病後児保育事業

20

健康福祉常任委員会 所管

## 子ども子育て支援事業の推進

子ども・子育て支援事業の推進

米原市の18歳未満の人口比率	2015年 16.6% (6,693人)	↓ (△129人)	2030年予測 15.3% (5,441人)
----------------	----------------------	-----------	------------------------

**米原市子ども・子育て支援事業計画**  
基本理念「夢を叶え、笑顔あふれる米原市子どもととも生きるまち」

ライフイベント: 出会い → 結婚 → 子育て

**赤い糸発見プロジェクト**  
1,500千円

【本人の欠】 魅力アップ講座  
【市民の欠】 障がい・障害者就業・生活支援センター  
【行政の欠】 就業情報交換会  
結婚メッセージカード

**結婚相談所**  
1,064千円

結婚相談所 月2回  
結婚相談員 16人  
H25年度に1件成立の見込み

**子育て支援**  
775,705千円

- 放課後安心プラン事業 165,755千円
- 児童クラブ運営事業 100千円
- 青少年育成施設整備事業 2,930千円
- 児童手当支給事業 666,585千円
- 次世代育成支援対策事業 235千円
- 地域の子ども支援事業 500千円

22

健康福祉常任委員会 所管

## ファミリーサポートセンター事業

ファミリー・サポート・センター事業 予算額: 3,129千円  
県内一子育てしやすいまちを目指して、市内全域で「**点を線でつなぐ**」子育てを応援します!

さらに、子育てにはこんなニーズも...

- ・今日は早退出で、子どもを保育園に連れていけない!
- ・毎週木曜1時間だけ出掛けたいけど...
- ・下の子が、急に発熱で病院に連れて行かなくて、でも、上の子を病院に連れて行けない!
- ・夜勤明けで寝不足なため、2時間だけしっし身体を休めたい!

**こんなときこそ「ファミリー・サポート・センター事業」の出番です!!**

- ・米原市社会福祉協議会に委託
- ・地域に密着したコーディネーターが可能なため、地域のコミュニティの一助となる。
- ・事業の仕組みを定章に就業員募集
- ・特にサポートしていただける会員を増やすことで、より様々なニーズに応えることができる。
- ・アドバイザーコーディネーター 増員の会員をマッチングさせることで、条件に応じたマッチングが可能である。
- ・短期間での依頼
- ・30分単位で依頼を設定することで、「わずらわしい」にも対応することが可能となる。

子どもと地域と保護者が共に見守る

24

産業建設常任委員会 所管

## 都市計画マスタープラン等改訂事業

米原市都市計画総図 担当: 土木都市計画課

**都市計画マスタープラン等改訂事業**

予算額: 平成27年度 8,500千円 (債務負担行為) 平成28年度 11,500千円

【背景・課題等】

- ・本県は、各級市町村計画区域(種別区域)と山梨伊豆都市計画区域(未種別区域)と都市計画区域外の3つの土地利用規制が異なる区域があります。近頃県内都市計画区域と山梨伊豆都市計画区域の境界周辺では、地型や土地利用の状況に大きな差がないにもかかわらず、土地利用の制限に大きな差が生じており、本市の一体的なまちづくりと支障が出ています。
- ・種別区域とは、市街化区域と市街化調整区域の区域区分が定められている地域で、未種別区域とは、定められていない区域をいいます。

滋賀県において、関係市町との協議や県都市計画審議会の審議を経て都市計画区域の再編を計画

米原市において、新たな都市計画区域に基づき、まちづくりの将来像など、基本的な方針を定めた米原市都市計画マスタープランを改定

米原市において、新たな準種別都市計画区域となる区域で乱開発が起きないように用途地域や特定用途制限地域を設定

土地利用制限のアンバランスを解消し、心豊かに未来を築いていくまちづくりを推進

26

# 耐震化促進事業

米原市既存建築物耐震改修促進計画改定事業 予算額:7,500千円

【背景】「米原市既存建築物耐震改修促進計画」は平成27年度が最終となり、促進計画の改定を行う。  
耐震改修促進法の改正により、市が指定した緊急輸送道路沿線において、建築物の耐震診断および耐震改修の促進が必須と認められる場合は、耐震診断結果の報告期限を促進計画で定めなければならない。  
【事業内容】緊急輸送道路沿線の建築物 下設部間の規模、数量を調査し、耐震診断および耐震改修の必要性の判断を行う。

道路をふさぐおそれのある建築物  
(昭和59年以前に建築)



凡例  
第三次緊急輸送道路  
第二次緊急輸送道路  
緊急輸送道路 (既設)

道	市道
8号バイパス 1路線	春原上野 西山池下 須戸国道 上多良湖岸
横道	高春香原 砂田亀池 宇賀野野 六角字園
山梨伊吹 能登瀬谷 須戸市場 春原清滝 須戸原 入江線	
間田長浜 多賀野井 藤川短塚 柏原清滝 須戸能登瀬 入江上多良	
天沼一色 樋口野橋 野原高巻 柏原大柳原 新庄須戸 入江崎分庫	
山梨末原 伊吹北江 赤馬市場 河内 新庄実業団 伊多下字堤	
野原野賀野 大森寺倉 清場大原 三吉樋口 新庄西円寺 入江新神大原	
大野大賀谷谷浜	大清水谷高瀬 能登瀬多和田
朝妻筑紫近江 12路線	鳥道 磯玉島綱 30路線

# 再生可能エネルギー事業

## 再生可能エネルギー推進事業

**目的**  
地域の特色を生かし、太陽光・小水力・木質バイオマスなどの再生可能エネルギーを利用推進し、エネルギーの自給自足と持続可能なまちづくりを推進します。

## 木質バイオマス

市民、市民団体、事業者、学識経験者、行政により組織された米原市再生可能エネルギー推進協議会で検討された事業化計画を実証調査するために、市民参加型の木の駅システムを立ち上げ、地域の木質エネルギーの利用拡大を進めています。  
負担金補助および交付金 307千円

【組織構成】  
市民、市民団体、滋賀北部森林組合、滋賀県造林公社、林業事業者(企業など)、学識経験者  
米原市(林務課・環境保護課)

## 小水力

災害時に市民が安心できる環境整備に向けて、地域の広域避難所に指定されている甲津原交流センターに夜間照明および情報収集機器等の電力確保を目的に小水力発電による電力供給設備を設置します。  
小水力発電設備整備費 18,872千円



## 太陽光

「米原市環境配慮型公共建築物等整備のガイドライン」に基づき公共施設の増改築や新築時に再生可能エネルギー設備の整備導入を進めていきます。  
また、公共施設における既存施設への導入については、災害時の防災拠点等の観点も考慮しながら、設備の導入を進めます。  
※地域包括医療福祉センター  
(太陽光発電設備設置) 25,000千円

# 予算についての質疑応答

- 平成27年度予算について、ご意見があれば承ります。
- 予算以外の内容については、第3部で時間を用意していますので、そちらでご確認ください。
- 多くの方からのご意見を頂戴するために、お一人の発言は手短かに(約1分を目処に)お願いいたします。

# 若者への就労支援事業

～U・I・Jターンの取り組み～

担当:経済理部商工観光課  
予算額 湖北就活ナビ負担金 200千円

## 若者への就労支援事業

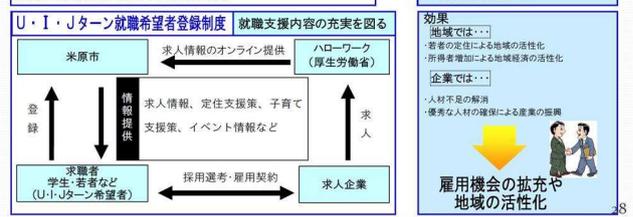
～U・I・Jターンの取組～

**背景・目的**  
米原市の過去5年間の人口の年齢別社会増減をみると、20代の人口流出が突出しています(2009～2013年の20代流出人口597人)。その要因のひとつとして県外に進学した地元出身大学生等が、都市部で就職していることが考えられます。人口流出に歯止めをかけ、定住促進や地域の活性化、少子化問題解決に向けて「U・I・Jターン就職希望者登録制度(仮称)」を創設し、「U・I・Jターン就職を希望する者」と「人材を求める企業」とのマッチングを支援します。また、地域の魅力ある企業の情報発信を行い、企業の人材確保を目指します。

**取組**  
★湖北就活ナビ  
大学の卒業生を対象とした就職面接会を米原市と長浜市で共同開催します。  
★U・I・Jターン就職希望者登録制度  
登録者に対して、就業を始め市内での生活に関する子育て支援策・定住支援策等を合わせて情報提供し、定住促進します。

**効果**  
地域では・・・  
・若者の定住による地域の活性化  
・所得増加による地域経済の活性化  
企業では・・・  
・人材不足の解消  
・優秀な人材の確保による産業の振興

雇用機会の拡充や地域の活性化



# 集落ぐるみの森林・獣害総合対策による農山村地域の活性化

**獣害の現状**

農作物被害  
100%  
1500  
1000  
500  
0  
H21 H25  
シカ  
サル  
イノシシ

森林被害  
雲山山  
伊吹山の  
獣害

**集落ぐるみの獣害対策 (獣害対策マスタープラン)**

①獣害に強い集落づくり  
市交付金制度の新設

②被害の防除  
侵入防止柵資材費助成  
・緑帯等、崖山整備

③捕獲  
有害鳥獣駆除委託  
・鳥獣被害対策実施地帯による捕獲、緊急対応  
・モデル事業の実施  
・防除免許取得に係る助成

④森林整備  
森林組合への支援  
・作業道整備  
・間伐材搬出  
・森林境界明確化

**集落ぐるみの森林・獣害総合対策**

①～③は継続、④を強化

①H27予算額:12,000千円  
・市交付金33集落、団体系(継続15、新規18)  
②H27予算額:47,797千円  
・侵入防止柵16.8km  
・緑帯等、崖山整備42ha  
③H27予算額:52,583千円  
・イノシシ500頭、シカ1500頭、サル80匹

④H27予算額:10,700千円  
・森林整備等60ha  
・境界明確化45ha  
・高性能林業機械1台  
・GPS測量システム1式

⑤土壌(強化策)  
⑥集落ぐるみの森林整備モデル事業(集落ごとの職員力事業)  
⑦森林塾の開催

**将来**

- 農作物等被害の減少
- 豊かな森の次世代への継承
- 森林資源の循環利用
- 新たな雇用の創出、農山村地域の活性化

# 第1部 質疑応答

## ◆「第1部：米原市平成27年度予算の概要」でのやり取り

### 【予算全般】

問1. 今後の市の借金はどのように無くしていくのか。(米原会場)

答1. 現状は合併特例債でつないで、事業を実施しています。県内の周りの市町をみても無借金経営は難しいです。平成30年以降には交付税が少なくなり厳しい財政事情となります。【滝本善之議員】

問2. 自主財源が少なく、財政力指数は県内でいかほどか。(米原会場)

答2. 財政力指数では長浜市と同じ位で県内でも平均以下です。【滝本善之議員】

問3. 前年度に比べ公営企業会計が少ない理由は。(米原会場)

答3. 大きな要因は磯の浄水場の事業が終了したためです。【滝本善之議員】

### 【介護保険・後期高齢者医療特別会計】

問4. 米原市は、保険料が県内で4番目に高いが、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の予算は前年度よりマイナスになっている。その要因は何か。一般会計予算が26年度より増えている要因はなにか。(山東会場)

答4. 国民健康保険直診の減額は米原診療所が外れたからです。一般会計の増額については、特に要因は無いと考えています。【松崎淳議員】

問5. 介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の減額要因と一般会計では、法人税と市民税が増えることを見込んでいるのか。(山東会場)

答5. 法人税は増収を見込んでいます。【松崎淳議員】

問6. 介護保険事業は。(山東会場)

答6. 1%ほどの減です。【北村喜代隆議員】

問7. 後期高齢者医療事業は。(山東会場)

答 7. 保険料の増額もあることですから、全体的には微減となっています。【北村喜代隆議員】

## 【空き家対策】

問 8. 舟崎区では空き家対策が問題となっている。先日も家主に来てもらって今後のことについて協議した。空き家で瓦が飛ぶ、壁が壊れてくる。庭木も放置されている。物も放置されている。現在舟崎では4軒（1割）ある。今回の対策では予算もない。米原市では約1,000軒もある。もっと強制力のある条例はできないか。具体的にどうするのか聞きたい。（近江会場）

答 8. 多くの区で困っておられます。まずは条例を作って相談窓口を作って、どのようなことが可能なのかを検討していきます。あくまでも個人の所有物なので、地域で協議をしながら、出来るだけ空き家を作らない施策を作っていきます。【前川明議員】

問 9. これから、ますます増えてくると考えるが、身寄りのない人の場合誰が壊すのか。区が壊すのか。将来どうするのかを見据えた施策を。（近江会場）

答 9. 他の自治体の例を研究しながら進めていきます。自治会に補助金を出している例もあります。執行部と協議をして進めていきます。【前川明議員】

問 10. 総合的空き家対策推進事業について、市としてどういった策を講じるのか。（米原会場）

答 10. 米原市内に現在約760軒の空き家が存在しております。現実には、持主の問題が大きく、地域との繋がりも希薄している中、条例を有効に活用するよう、執行部に伝えます。また、民間で空き家を調査し活用する団体もあり今後の有効活用を図ります。【滝本善之議員】

問 11. 空き家対策事業の事業年数は何年ぐらいか。（山東会場）

答 11. 条例を制定したばかりでこれから詰めていきます。【松崎淳議員】

問 12. 本年度予算450万円程度だが次年度はどのぐらいか。（山東会場）

答 12. 今回の予算は窓口機能のために付けました。次年度はまだです。【松崎淳議員】

## 【JR東海道線3駅（醒ヶ井・近江長岡・柏原駅）活性化】

問 13. JR東海道線駅周辺活性化事業で、定住支援策などが挙げられているが、市としても経験があるわけでもない。コンサルタントとかどこかの力を借りて調査等を進めると思うが。（山東会場）

答 13. 日本総研から一人来ていただいています。【松崎淳議員】

## 【学校支援事業】

問 14. 地域に根差した特色ある学校づくりとあるが、地域コーディネーターの役割は非常に重要だ。学校支援ボランティアとともに地域に根ざした特色ある学校づくりになるが、具体的な取り組みは何か。(山東会場)

答 14. 市内で3校以外はすべて小規模校です。3校とは大原、米原、坂田小学校です。27年度のモデル校として柏原と河南中学校を取り上げていますが全域で取り組む課題と考えています。地域コーディネーターについては、まだ具体的な説明は聞いていません。【松崎淳議員】

問 15. どのくらいの準備期間を設けるのか。(山東会場)

答 15. すでに各学校の校長先生に予算枠を設けた個別の取り組みもありますので、今年度から実施ということではありません。教育に関しては十分な議論を交わしています。市と共に進めていますのでご理解ください。【松崎淳議員】

問 16. 学校についてですが、地域の人たちが入っての学校支援になると思うが、どういう人が学校に入るのか。具体的な事業はなにか。(山東会場)

答 16. 具体的なところは教育委員会に確認します。【松崎淳議員】

《担当課回答分》 地域の皆さんには、学校応援隊として学校行事への協力や通学支援などお願いしたいと思っています。例えば、大原小学校の奉仕作業（除草作業等）に学区の皆さんが参加されていることや、スクールガードとして通学の見守りを行っていただいている現状もあります。また、各小学校、柏原中学校、河南中学校では、学校支援地域本部事業を実施しており、学校教育への支援ということで地域コーディネーターが学校と地域を繋ぐ役割を担い、学校支援ボランティアさんによる学習（本の読み聞かせ等）、通学、部活動などの支援を行っています。

## 【合併10周年記念事業】

問 17. 米原歴史文化発信事業について、どのようなものなのか。米原曳山祭りは昨年、新幹線50周年ということでぽっぽフェスなど協力してきた。補助金等は考えておられるのか。(近江会場)

答 17. 合併10周年記念事業で、醒井で古くからやっている「流星」を実施することにより伝承を進めていきます。それと米原市には多くの山城があり「全国山城サミット」を10月24・25日に実施し全国から集まってもらうことを計画しています。大きな事業は2つですが今までの継続事業はやっていきます。曳山祭りはおおくの経費が掛かることは承知しています。バックアップしていきます。【前川明議員】

地域創造会議の中で補助金があります。活用してください。【中川松雄議員】

**問 18. 合併10周年記念事業は具体的なことがあるのか。(山東会場)**

答 18. 10月10日にイベントを予定しています。尾木ママを呼んで学校をめぐり子どもたちと交流する事業、流星の打ち上げ、山城サミットの実施などもあります。【松崎淳議員】

**問 19. その案内はどうするのか。(山東会場)**

答 19. 広報で発表します。【松崎淳議員】

## 【結婚相談事業】

**問 20. 今の説明は行政サイドの事業ですが、商工会でも行っている。連携をしてはどうか。(近江会場)**

答 20. 今回の事業は、行政サイドでやってきた事業の説明です。その前段で「赤い糸発見プロジェクト」があり、その中で連携を図っていきます。【藤田正雄議員】

商工会青年部がやっています。このことに対する補助金を出しています。近江町は商工会を中心にやってきた歴史があります。これからも連携していきます。【前川明議員】

## 【都市計画マスタープラン改訂】

**問 21. 都市計画マスタープランは道路網の整備に関係するのか。(山東会場)**

答 21. 米原・近江地域は線引き区域で、市街化区域と市街化調整区域になっています。一方、山東・伊吹地域は非線引き区域になっています。この非線引き区域を米原では醒井、息郷学区の方まで、近江では息長学区の方まで延伸するよう要望しています。非線引き区域は比較的規制がゆるやかですが、市街化調整区域は規制が厳しいので自分の田んぼでも家を建てることができないという状況ですから規制の緩やかな区域を増やす趣旨です。【音居友三議員】

**問 22. 山東伊吹は田んぼを宅地にできるということか。農地転用が可能ということか。(山東会場)**

答 22. 非線引き区域は3,000m<sup>2</sup>以上は開発許可が必要ですが、市街化調整区域はすべてについて開発許可が必要という違いがあります。農地法と都市計画法は別の問題です。【音居友三議員】

## 【獣害対策】

**問 23.** 獣害対策は大変である。決め手となる対策はあるのか。動物は移動しており、一方が減っても他方で獣害が広がる。お年寄りや子供さんに対する危害も心配される。(近江会場)

**答 23.** 獣害については多くの区が困っておられます。被害総額2,000万円。決め手はなかなかなくて、集落ぐるみの取り組みが必要で、自治会で獣害対策マスタープランを作成することに対して補助金を出しています。捕獲の目標をたてていて、26年度は、いのしし399頭、しか1,402頭、サル37匹を目標としていますが、中々困難です。現在33集落と団体で、獣害対策の取り組みをやっていきます。米原地域でも多くの自治会(東番場営農組合・河南・東番場・一色・枝折)が取り組みを行っています。米原区としても取り組んでいただきたいです。【北村喜代信議員】

### 【市道入江磯梅ヶ原線】

**問 24.** 梅ヶ原の陸橋にはいくらかかっているのか。(米原会場)

**答 24.** 約22億円かかっています。【滝本善之議員】

### 【米原駅東口再開発】

**問 25.** 米原の東口のまちづくりが見えてこないが。(山東会場)

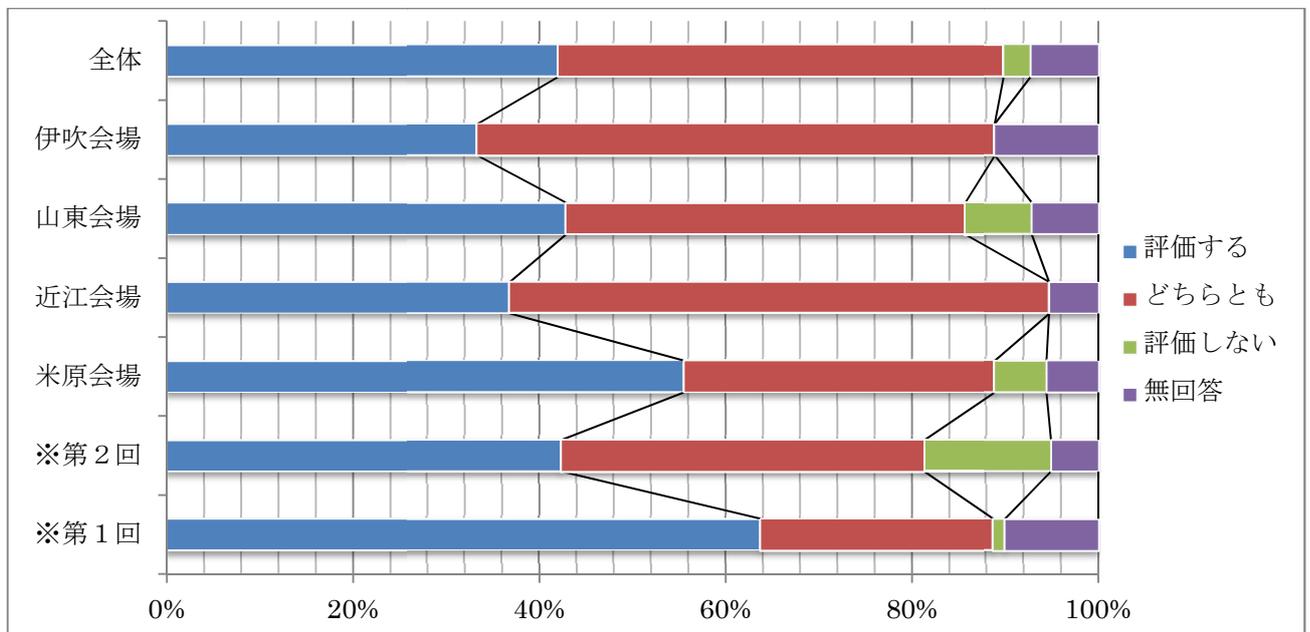
**答 25.** 童夢の本社機能が移転してきましたし、他にも動きがあります。知事が変わってからの動きもあります。【松崎淳議員】

# 第1部 アンケート集計

## ◆第1部：議会報告（米原市平成27年度予算の概要）の感想は、いかがでしたか。

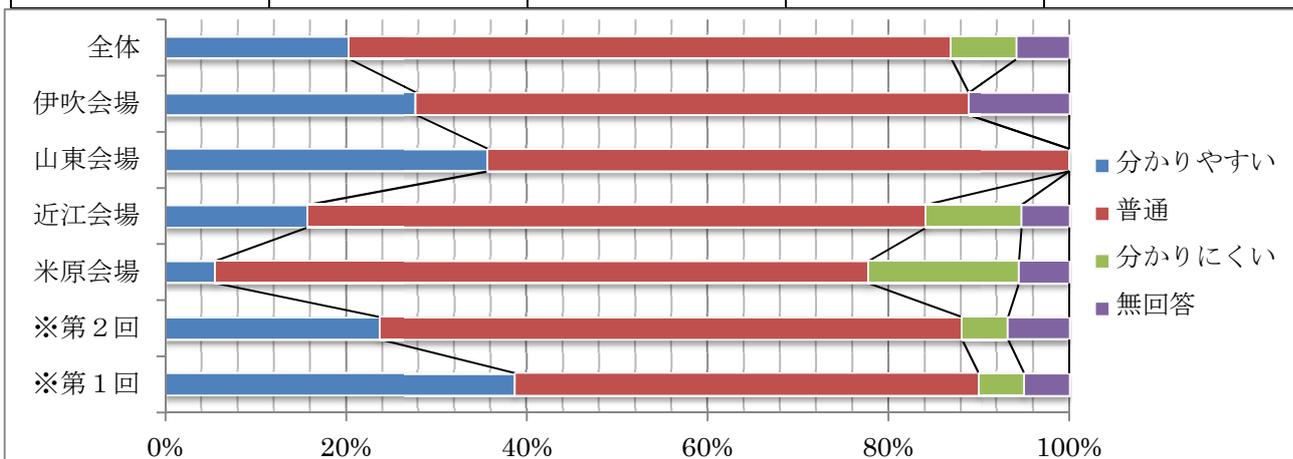
### ●全体的な印象：

	評価する	どちらとも	評価しない	無回答
全体	29 (42%)	33 (48%)	2 (3%)	5 (7%)
伊吹会場	6 (33%)	10 (56%)	0	2 (11%)
山東会場	6 (43%)	6 (43%)	1 (7%)	1 (7%)
近江会場	7 (37%)	11 (58%)	0	1 (5%)
米原会場	10 (56%)	6 (33%)	1 (6%)	1 (6%)
※第2回	25 (42%)	23 (39%)	8 (14%)	3 (5%)
※第1回	51 (64%)	20 (25%)	1 (1%)	8 (10%)



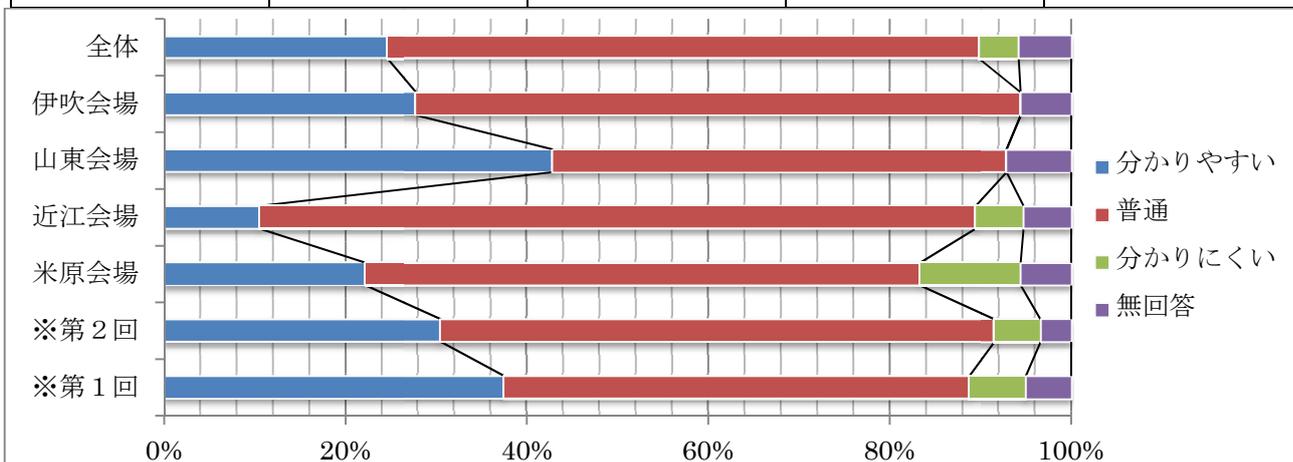
●スクリーン表示：

	分かりやすい	普通	分かりにくい	無回答
全体	14 (20%)	46 (67%)	5 (7%)	4 (6%)
伊吹会場	5 (28%)	11 (61%)	0	2 (11%)
山東会場	5 (36%)	9 (64%)	0	0
近江会場	3 (16%)	13 (68%)	2 (11%)	1 (5%)
米原会場	1 (6%)	13 (72%)	3 (16%)	1 (6%)
※第2回	14 (24%)	38 (64%)	3 (5%)	4 (7%)
※第1回	31 (39%)	41 (51%)	4 (5%)	4 (5%)



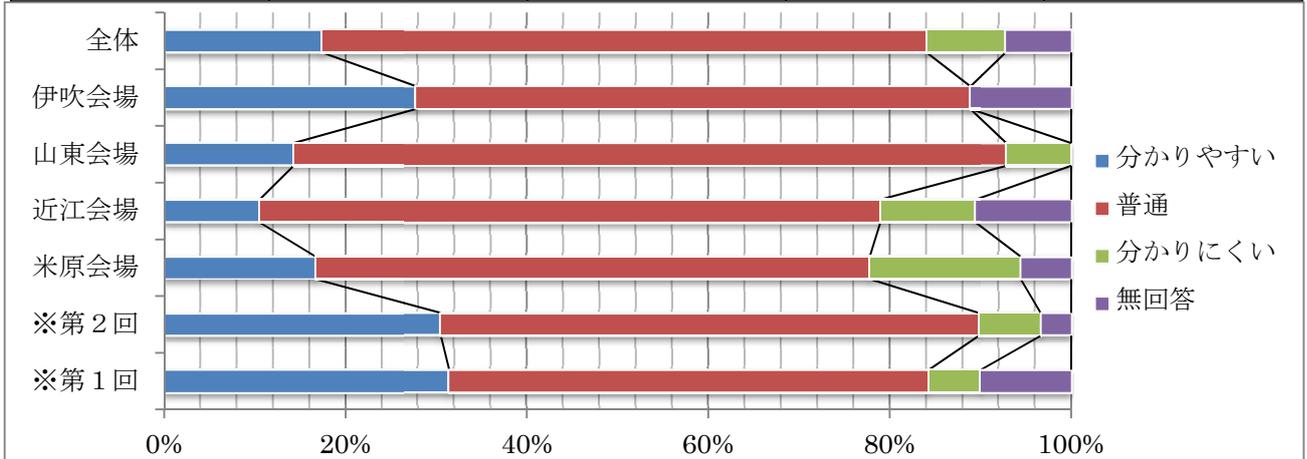
●配布資料：

	分かりやすい	普通	分かりにくい	無回答
全体	17 (25%)	45 (65%)	3 (4%)	4 (6%)
伊吹会場	5 (28%)	12 (67%)	0	1 (5%)
山東会場	6 (43%)	7 (50%)	0	1 (7%)
近江会場	2 (11%)	15 (79%)	1 (5%)	1 (5%)
米原会場	4 (22%)	11 (61%)	2 (11%)	1 (6%)
※第2回	18 (31%)	36 (61%)	3 (5%)	2 (3%)
※第1回	30 (38%)	41 (51%)	5 (6%)	4 (5%)



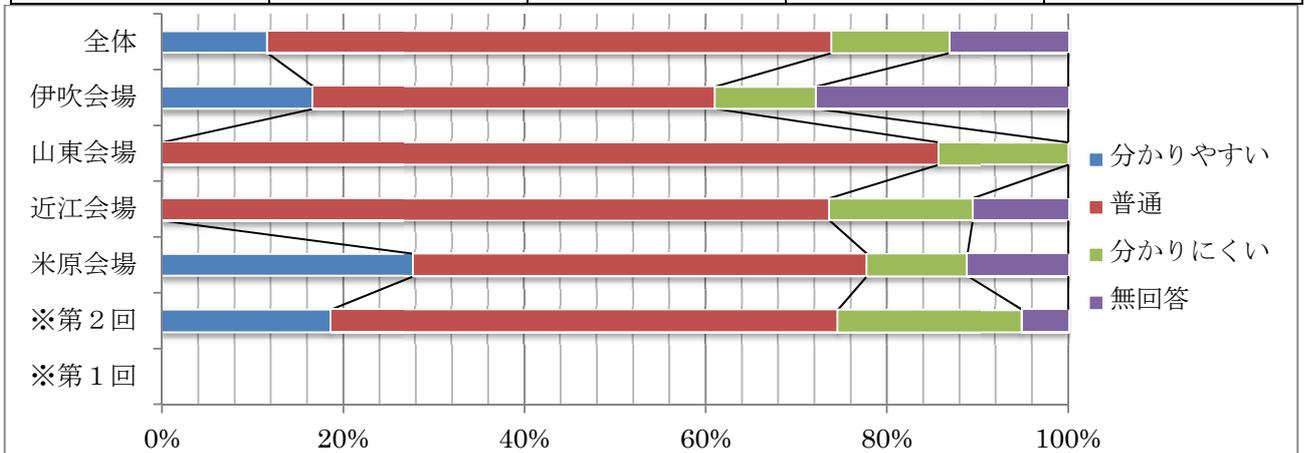
●報告者の発表：

	分かりやすい	普通	分かりにくい	無回答
全体	12 (17%)	46 (67%)	6 (9%)	5 (7%)
伊吹会場	5 (28%)	11 (61%)	0	2 (11%)
山東会場	2 (14%)	11 (79%)	1 (7%)	0
近江会場	2 (11%)	13 (68%)	2 (11%)	2 (11%)
米原会場	3 (17%)	11 (61%)	3 (17%)	1 (5%)
※第2回	18 (31%)	35 (59%)	4 (7%)	2 (3%)
※第1回	22 (28%)	37 (46%)	4 (5%)	7 (9%)



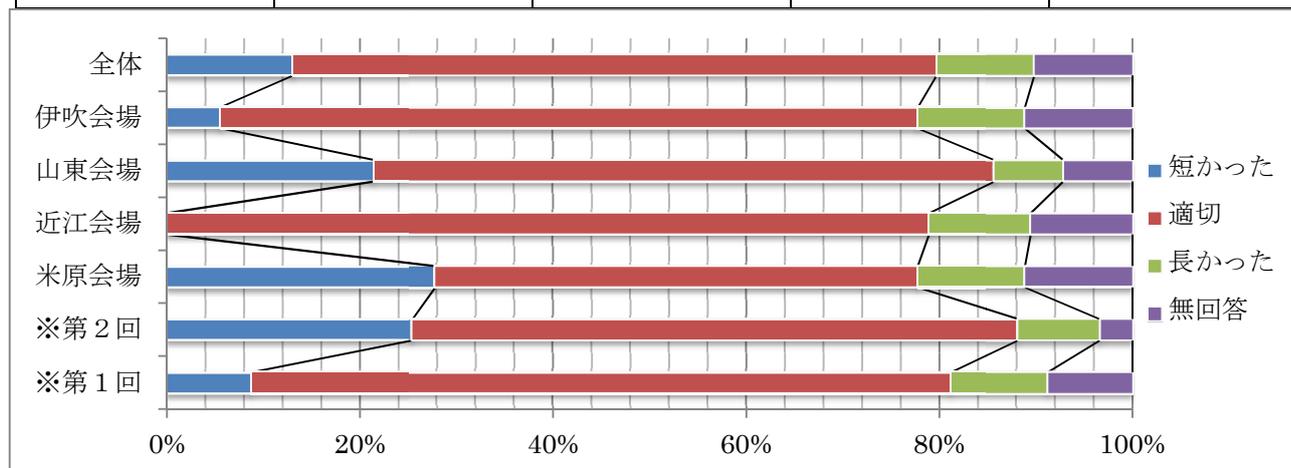
●質疑応答：

	分かりやすい	普通	分かりにくい	無回答
全体	8 (12%)	43 (62%)	9 (13%)	9 (13%)
伊吹会場	3 (17%)	8 (44%)	2 (11%)	5 (28%)
山東会場	0	12 (86%)	2 (14%)	0
近江会場	0	14 (74%)	3 (16%)	2 (10%)
米原会場	5 (28%)	9 (50%)	2 (11%)	2 (11%)
※第2回	11 (19%)	33 (56%)	12 (20%)	3 (5%)
※第1回	---	---	---	---



## ●所要時間：

	短かった	適切	長かった	無回答
全体	9 (13%)	46 (67%)	7 (10%)	7 (10%)
伊吹会場	1 (6%)	13 (72%)	2 (11%)	2 (11%)
山東会場	3 (21%)	9 (64%)	1 (7%)	1 (7%)
近江会場	0	15 (79%)	2 (11%)	2 (11%)
米原会場	5 (28%)	9 (50%)	2 (11%)	2 (11%)
※第2回	15 (25%)	37 (63%)	5 (8%)	2 (3%)
※第1回	7 (9%)	58 (73%)	8 (10%)	7 (9%)



## ●ご意見・ご要望・お気づきの点があればご記入ください

### <伊吹会場>

- ・ 良かった。

### <山東会場>

- ・ 小さい字が読みづらい。
- ・ 議会だよりや広報まいばらの記事と連動するように発表を工夫してもらえるといいと思った。
- ・ 委員会により詳細説明の差異があった。
- ・ 説明（資料）と議会との関係が不明確な部分（説明の仕方）があり、参加者が誤解して質問したのでは。
- ・ 説明資料を理解することが難しい⇒質問出来ない。議会報告を理解出来ない者がこの会に参加するのは場違いか。今後の課題として検討して欲しい。
- ・ 議会が全てを答えることは難しいと思う。審議内容は報告できる。

### <近江会場>

- ・ 資料は小さくて見にくい、読みにくい、もう少し大きくしてほしい。

- ・ お茶の間、ファミリーサポートなど地域の役割が多くなるが、ほとんどボランティア対応が多くなるが、ボランティアで本当に対応していけるのか、安全面は大丈夫か、予算を考えてほしい！！（ボランティアのなり手が少ない。無理して運営している所も多い。）
- ・ 対等の立場で意見交換が出来てよかった。
- ・ 会場内のマイク回しは、できるだけ背後から。

### **<米原会場>**

- ・ 初めての参加でしたが勉強になりました。
- ・ 審議内容の報告はいいが、スクリーンとの関連性がもう少し欲しい。
- ・ 議員は何の為に働いているのか、米原市をどうしようとしているのか、不明確。
- ・ 昨日の近江公民館ではスクリーンが大きく見易かったなので、次回は改善して欲しい。

# 第2部 配布資料

## 第2部 米原市・道路網の整備

意見交換

32

## 米原市・道路網の整備 米原市道路網整備計画2014



番号	路線名	施工場所	継続	短期計画 (H20～H25)		中期計画 (H26～H30)	
				着手	完了	着手	完了
①	入江堤橋々原線	豊地先	●	●	●		
②	最終処分場アクセス	備後地先	●	●	●		
③	中多良橋々原線	橋々原地先	●	●	●		
④	米原西区内線	米原地先	●	●	●		
⑤	(都) 瀬戸長式線	瀬戸、高瀬地先	●	●	●		
⑥	(仮) 長尾志賀谷線	長尾、志賀谷地先	●	●	●		
⑦	(仮) 観音寺高瀬線	朝日地先	●	●	●		
⑧	市場畑田線	関田、野一色地先	●	●	●		
⑨	坂戸市場線1	朝日地先	●	●	●		
⑩	(仮) 本郷区内線	本郷地先	●	●	●		
⑪	路上線	相原地先	●	●	●		
⑫	杉葉谷高線	杉葉谷地先	●	●	●		
⑬	上平寺6号線	上平寺地先	●	●	●		
⑭	宮田米原東口線	橋々原地先	●	●	●		
⑮	瀬六川入江線	入江地先	●	●	●		
⑯	入江上多良線1	上多良地先	●	●	●		
⑰	(都) 高瀬瀬戸線	高瀬地先	●	●	●		
⑱	坂戸市場線2	豊地地先	●	●	●		
⑳	観音寺野一色線	朝日、野一色地先	●	●	●		
㉑	野瀬高瀬線	高瀬地先	●	●	●		

33

## 米原市道路網整備計画2014について

- 米原市では、平成20年度に合併後の市内の均衡ある発展と市としての一体性のあるまちづくりを促進し、今後の道路整備を計画的に進めるため、「どこに、どんな道路が、いつごろ必要か」を具体的に定めた「道路網整備計画」を策定しました。
- 「道路網整備計画」では、将来のまちづくりを目指す「米原市総合計画」やそれを受けた「米原市都市計画マスタープラン」の趣旨を踏まえた評価基準を設定し、整備の優先順位を定め、短期（H21～H25）、中期（H26～H30）および長期（H31～）に分け、事業箇所の重点化を図り、将来のまちづくりに必要な道路整備や誰もが安心・安全に暮らせる道づくりを目指しています。
- 今回は、計画策定から5年が経過し、当初計画における「短期」の期間を終えたことから、当初計画の進捗状況を確認し、米原市総合計画後期基本計画や県の道路整備アクションプログラム2013の策定などの上位関連計画との整合や関連プロジェクト等の道路を取り巻く状況の変化に対応するため、**道路網整備計画の見直し**を行うものです。

34

## 策定体制について



35

## 評価の流れ

- 整備優先順位の設定には、道路の「必要性」を客観的に評価するとともに、整備の「実現性」も考慮し、さらに他事業の関連性やネットワークの連続性などの総合的な判断が必要です。
- そのため、これらの評価を以下のフローに基づき実施し、「短期整備路線」（おおむね5年以内に着手）、「中期整備路線」（おおむね10年以内に着手）および「長期整備路線」として分類します。



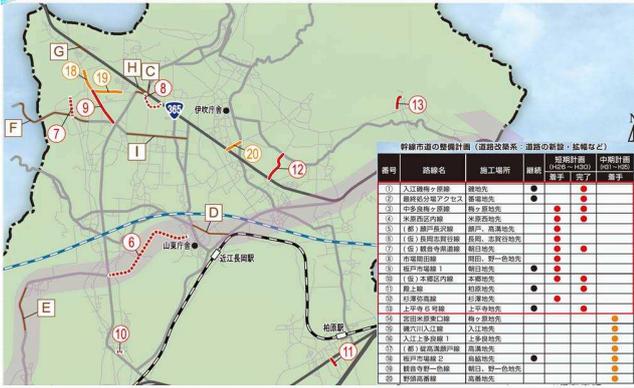
36

## 伊吹地域



37

# 山東地域



# 米原地域



# 近江地域



# 国・県事業の進捗状況



# 意見交換

米原市・道路網の今後に関して  
ぜひ市民のみなさんのご意見  
をお聞かせください。

米原市議会として  
市政に反映させてまいります。

# 第2部 質疑応答

## ◆「第2部：米原市・道路網の整備」でのやり取り

### 【市内全域の道路整備方針】

問1. 市民になって18年ですが、県道の補修で無駄が多いと感じている。部分補修で済むところが全面補修されている。もったいない。もうすこしきちっと補修箇所を確認して、無駄の無いようにしてほしい。全体の道路計画の見直しと補修箇所を検討し、無駄のない道路予算の執行が必要である。(近江会場)

答1. 市道は地域の要望でなされており無駄はありません。県道・国道は、道路がかまぼこ状になるため、全面的な補修が必要です。【中川松雄議員】

道路の改良は年度ごとに予算(3億2,400万円)を付けて、改良、新設や防災などで優先度を定めて判断しています。このような中で、短期、中期、長期の計画の中でやらせてもらっています。【北村喜代信議員】

《担当課回答分》 県道補修については、路面状況を調査した上で定められた基準により修繕箇所や修繕方法を検討し、最も効果的な方法で実施されています。市では、26年度に市道路網整備計画の見直しを行い、計画的に道路整備を進めています。

問2. 必要に感じない道路があるので、計画の見直しをして頂きたい。(米原会場)

答2. 地域の要望等を聞き優先順位をつけ事業を進めています。必要な道路ですのでご理解を頂きたくお願いします。【松宮信幸議員】

### 【消雪設備の導入】

問3. 生活道路の消雪と除雪に係るランニングコストはどうか。また、除雪後家の前に残雪がどんと残っていて大変困る。融雪にするとそれがないが。(伊吹会場)

答3. 消雪設備については地元の要望があれば、積極的に進める方向です。地元負担金が10%かかります。ランニングコストについては、電気代など区の負担が関係するのでここでは分かりません。【的場收治議員】

《担当課回答分》 市道の除雪は、通勤通学など市民生活の基盤となる幹線道路の交通を確保するため実施しており、市道延長429kmのうち約51%に当たる218kmの除雪をしています。道路幅員が狭く大型除雪機械が入れない集落内の市道等は、自治会で除雪していただいております。市では自治会が除雪機械を購入される場合に補助

を行っています。市道の除雪は、機械除雪を基本としていますが、融雪装置の整備を行っている路線もあります。融雪装置の設置については、自治会からの要望を受け、水源確保が確実な場合に事業を進め、自治会負担として工事費の10%および電気代などの維持管理費の30%の負担をお願いして整備を進めています。

## 【通学路の除雪・融雪装置】

問4. 市道板戸市場線が広がるのはいいことだが、除雪の問題がある。道路が広くなればなるほど、除雪の量が増えるし、道路沿いの宅地化も進んでいるので、雪を除ける場所に、業者も困っているのではないか。融雪装置を計画していただきたい。(山東会場)

答4. 地形的な問題、地下水の問題、維持管理などがありますので、その辺りを勘案しながら、市当局へ伝えさせていただきます。【音居友三議員】

問5. 水源として灌漑用のポンプがある。夏季には使用するが、冬季の使用はないので、利用してもらえればありがたい。(山東会場)

答5. 最近では、灌漑用水を利用することも多いので、併せて市へ伝えさせていただきます。【音居友三議員】

《担当課回答分》 本路線については、道路幅員が広く機械除雪が可能であるため、融雪装置の計画はありません。

## 【伊吹地区】

問6. 県道山東・本巢線について30年近く活動してきたが、合併後何の進捗もない。期成同盟は存続しているのか、また総会は開催されているのか。(伊吹会場)

答6. 昭和45年ごろに期成同盟ができ50年近くたちます。米原市と揖斐川町の同盟会の総会は開催されていません。延長8kmのうちトンネル部分が5kmを占めるために多額の事業費(約200億円)を要するため滋賀側は難しい状況です。

3年前に奥伊吹スキー場を利用して、積雪時は無理ですが、緊急道路としての機能は確保しています。【的場收治議員】

## 【山東地区・野一色東交差点】

問7. 国道365号への市場からヤンマー横を通過して野一色東へつなぐ問題はどうかっているのか。(伊吹会場)

答7. 野一色東の交差点は変則的になっており、少し法線を変えてドラッグユタカの方へ行く方針です。用地買収に少し時間がかかります。【的場收治議員】

## 【山東地区・大原小学校区】

**問 8.** 市道板戸市場線 2 (烏脇地先) は、第 2 期工事だと思いが、継続事業と中期計画にあるが、どういう理解をすればいいか。(山東会場)

答 8. 家屋移転物件がありますので、交渉にかなり時間がかかります。自治会の合意がされていないということから、着手が遅れます。中期計画なので、平成 31～35 年の間に着手と理解をしていただきたいと思います。特に、集落内は支障物件が多いことから、交渉に時間がかかるということです。【音居友三議員】

《担当課回答分》 市道板戸市場線は、村居田から伊吹高校方面へ区間延長 680m を 26 年度に完了しており、27 年度からは、朝日から烏脇までの区間延長 800m の整備を進めるため用地協議に着手する計画です。

**問 9.** 市道板戸市場線は大原小学校の通学路になっており、集団登校の児童の通行が多く、字内の歩道幅員が 1～1.5m ほどしかない。中期計画だが、できるだけ早くお願いしたい。第 1 期工事が 6、7 年かかっている。第 2 期工事が終わってから、第 3 期の烏脇の字の中をするとなると、また 5、6 年かかると思うので、少しでも早くお願いしたい。(山東会場)

答 9. 第 1 工区を優先的にしていますので、進捗状況を見ながら、市へできるだけ早く着手できるように要望をさせていただきます。【音居友三議員】

《担当課回答分》 烏脇地区内は、家屋等調整しなければならない物件が多くあり時間を要することから、市道路網整備計画では中期計画に位置付けています。歩道の幅員が狭いため道路整備と併せて自転車と歩行者が通行可能な幅に広げ、整備を進める計画です。朝日地区の事業進捗に合わせ、烏脇地区内においても整備が実施できるよう地元協議を進めます。

## 【山東地区・梓地先河川道路】

**問 10.** 梓川沿いの道路においてワイヤーロープが張られているので緊急時は使えるようにして欲しい。(米原会場)

答 10. 要望を持ち帰り行政側と相談させていただきます。【松宮信幸議員】

《担当課回答分》 梓川の河川管理者である県に確認しましたところ、当該箇所へ新たに河川管理用道路を整備する計画はないとのこと。また、市としては梓川に平行して国道 21 号があり、生活道路だけでなく緊急時においても通行できると考えております。

## 【山東地区・市道本郷向小路線】

**問 11.** 疑問に思っているのは堂谷(本郷?)地区の道路です。途中で道が切れている。あとどうするのですか。その地域には、議員や市長もおられますが、利害関係抜きで市

民のための行政をやってほしい。私たちは今後の若い人のために、よい仕事をしてほしい。借金も残してほしくない。利害関係を無くしてほしい。議員は市全体を考えてやってほしい。(近江会場)

答 11. 議員は地区の要望に基づいて、活動しています。議員の利害では行動していません。また市全体の立場で、活動しています。【前川明議員】

《担当課回答分》 本郷地先の市道本郷向小路線は、本郷自治会からの要望を受け、集落内の防災機能強化を図るため、緊急車両が通行できる幅4mの道路を整備する計画で事業を進めています。終点側は、両側に家屋が隣接し早期に拡幅ができないため、暫定的に回転用広場を設けて整備する計画です。市では、今後も地元要望に応え、地域の課題解決に向け事業を進めています。

問 12. 本郷区内線だが、議員は現場を確認したのか。本当に必要性を判断したのか。西側は行き止まり、東側は石垣がありまわりづらい。防災目的というが、防災に効果があるのか。この道路に直交する南北の道路なら理解できるが。再考していただきたい。(山東会場)

答 12. 土地利用促進も図るという目的もあり、道路幅員を4mにする計画です。【音居友三議員】

問 13. 現段階で4m幅が確保できていない道路を市道認定したのか。(山東会場)

答 13. 認定は可能です。将来4m幅が確保できれば認定できます。【音居友三議員】

## 【近江地区・西円寺交差点】

問 14. 国道8号線と21号線の交差点で、東から北陸方面にいく右折だまりが狭く、直進する車がギリギリを通る。以前改良するとの話があったが現状はどうなっているのか。(近江会場)

答 14. 8号線バイパスが出来れば、交差点の慢性的な渋滞は解消できるというのが、国の見解です。しかし、それを待っていては、改善はできません。市としては、左側の山を買収して、削り、左側を広げることが検討というより、前向きな形で進んでいます。また全体的な交差点の改良については要望していきます。【北村喜代信議員】

《担当課回答分》 西円寺交差点の右折レーン延長について、国へ要望を行っております。国の回答では、国道8号バイパスが完成すれば交通の流れが変わり、交通量が減少し改善されるとの見解が示されております。市では、引き続き国に対して要望を行います。

問 15. やると聞いてから10年以上たっている。早急をお願いしたい。(近江会場)

答 15. 今日聞いたことを国に伝え、議会も協力して至急事業着手のため努力します。【北村喜代信議員】

## 【近江地区・顔戸交差点】

問 16. 国道8号バイパスの関係で、現在5差路という複雑な交差点になっている。当初は立体交差にするという計画と聞いていたが、改善がなされていない。かなり長期にわたって改善がなされていないが、現状はどうなっているのか。(近江会場)

答 16. 当初は立体交差という方針でしたが、国では現在のところ、平面交差で行くとの回答です。理由は費用対効果なのか不明です。市としては、立体交差を要望しています。国体までには、形をつくりたいと考えています。【北村喜代信議員】

## 【近江地区・国道高溝交差点】

問 17. 碓高溝顔戸線を地元の同意無しで進めることはないのか確認したい。(米原会場)

答 17. 地元のご理解を得られなければ事業を進めることはありません。事業を進める際は時間をかけてもご理解を頂きます。【松宮信幸議員】

## 【米原地区・21号バイパス】

問 18. 国道21号バイパスについては、岐阜県側は進んでいるが滋賀県側について説明がなかったの、説明をしてほしい。(伊吹会場)

答 18. 米原インターから千石谷を越えて彦根に行くルートの事ですが、定例会の答弁で市長が、国に対して積極的に働きかけていくとしており、期成同盟会でも活動してきたが進捗していない状況です。【鏑田明議員】

## 【米原地区・市道入江梅ヶ原線】

問 19. 新設の8号バイパスから、JR線にむかって何本もの市道が整備されているが、JR線だとまっていたりする。本当に必要な道路なのか。しっかりした計画をたててほしい。(近江会場)

答 19. 8号バイパスから農道に繋ぐために取り付けはありますが、途中で行き止まりになっている道路はありません。【北村喜代信議員】

一本だけが、都市計画道路で、あとは旧農道をバイパスにともない整備しました。  
【中川松雄議員】

《担当課回答》 国道8号バイパスと県道彦根米原線を結ぶ道路の整備は、都市計画決定された市道入江梅ヶ原線を17年度に着手し、25年度に完了しました。

問 20. 梅ヶ原の県道からJRにいく道を新設されたが、トンネルを抜けるのは一緒になる。なぜこんな道をつけたのか。この道を新設されるときに、議員はどこまで確認されているのか。(近江会場)

答 20. 米原駅東口の区画整理事業により、ご指摘の状況があります。また、梅ヶ原交差点と梅ヶ原南交差点とが近接しているため、将来は一つの交差点に集約します。現在の状態は、それまでの暫定的なものです。【北村喜代信議員】

旧道の隧道（トンネル）は、いずれは歩行者農耕用に使用し、通行止めの予定です。また同じように県道（バイパス）に平面交差している旧道も通行止めの計画です。新しい道路を使用してください。また新しい取付道路のつきあたりから米原駅方面において道幅を拡張する計画です。【中川松雄議員】

《担当課回答》 この道路は県道彦根米原線からJRアンダーまでの市道入江梅ヶ原線のバイパスとして整備したものです。現道とバイパス（市道梅ヶ原丸よし線）の交差点が近いことから、公安委員会からの交通安全対策の指導を受けており、地元協議を行い、いずれは交差点を1つに集約したいと考えております。

## 【米原地区・米原南工業団地】

問 21. 入江磯梅ヶ原線という道路の名前になっているのはなぜ。（米原会場）

答 21. その地域をまたいでいるため、そういった名前となっています。【松宮信幸議員】

問 22. 梅ヶ原工業団地の辺りに不必要と思える道路があるが。（米原会場）

答 22. その先に工業団地があり、また、市として当初は物流拠点の貨物ターミナルとしたかった経緯もあり、現状1区画残りもあり、今後その先の地域の賑わいに繋げていけるものと考えております。【滝本善之議員】

## 【米原地区・醒ヶ井東交差点】

問 23. 県道から国道21号線の醒井東の交差点に出てくる道ですが、この道は、本来車は通行禁止ですが、毎日車が通行している。歩行者、生徒も通るわけですが、クラクションを鳴らされて大変怖い思いをしたとの声を聞いています。中途半端にせず通行できない措置はできないのか。（近江会場）

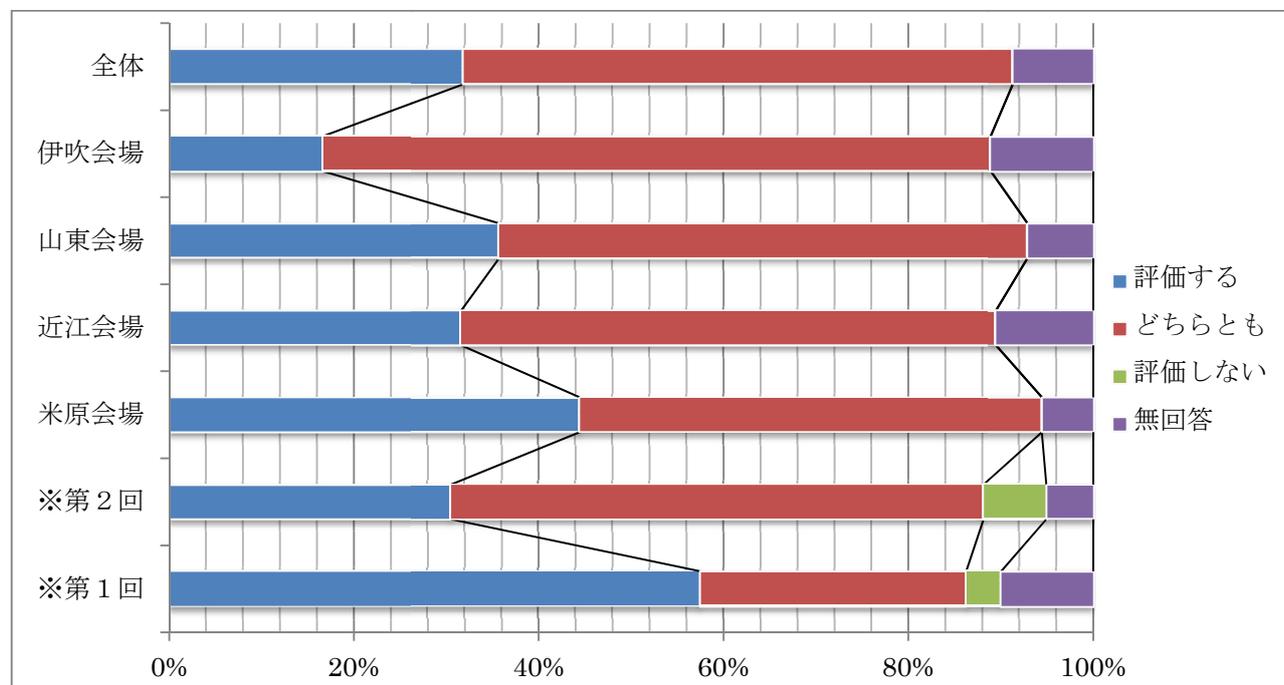
答 23. 地域には交通安全協議会があり、協議の中で、残ってきました。今後は協議していただき、方向性を出していただきたいです。【前川明議員】

## 第2部 アンケート集計

### ◆第2部：意見交換（市役所・統合庁舎問題について）の感想は、いかがでしたか。

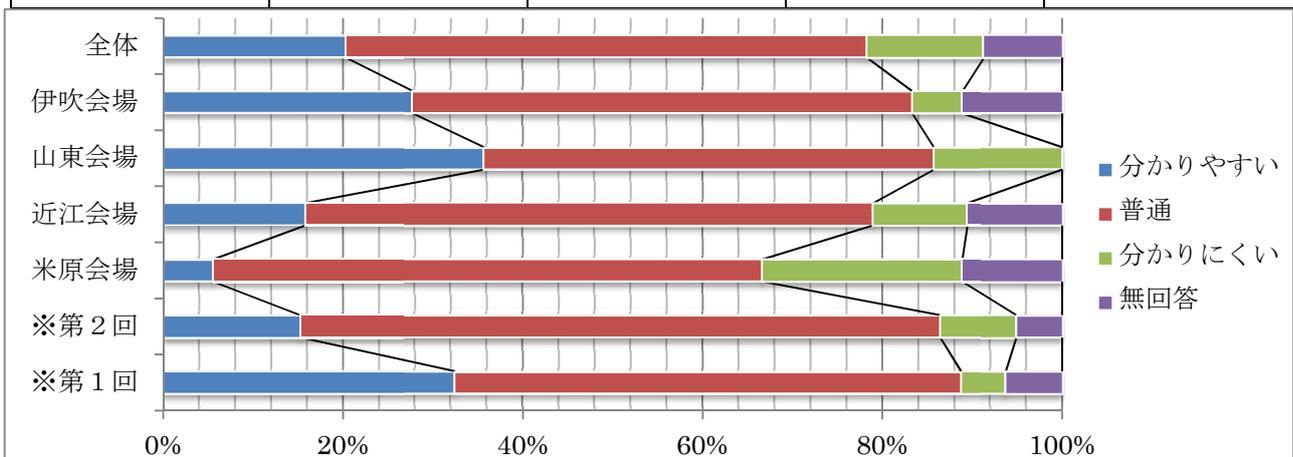
#### ●全体的な印象：

	評価する	どちらとも	評価しない	無回答
全体	22 (%)	41 (%)	0	6 (%)
伊吹会場	3 (%)	13 (%)	0	2 (%)
山東会場	5 (%)	8 (%)	0	1 (%)
近江会場	6 (%)	11 (%)	0	2 (%)
米原会場	8 (%)	9 (%)	0	1 (%)
※第2回	18 (31%)	34 (58%)	4 (7%)	3 (5%)
※第1回	46 (58%)	23 (29%)	3 (4%)	8 (10%)



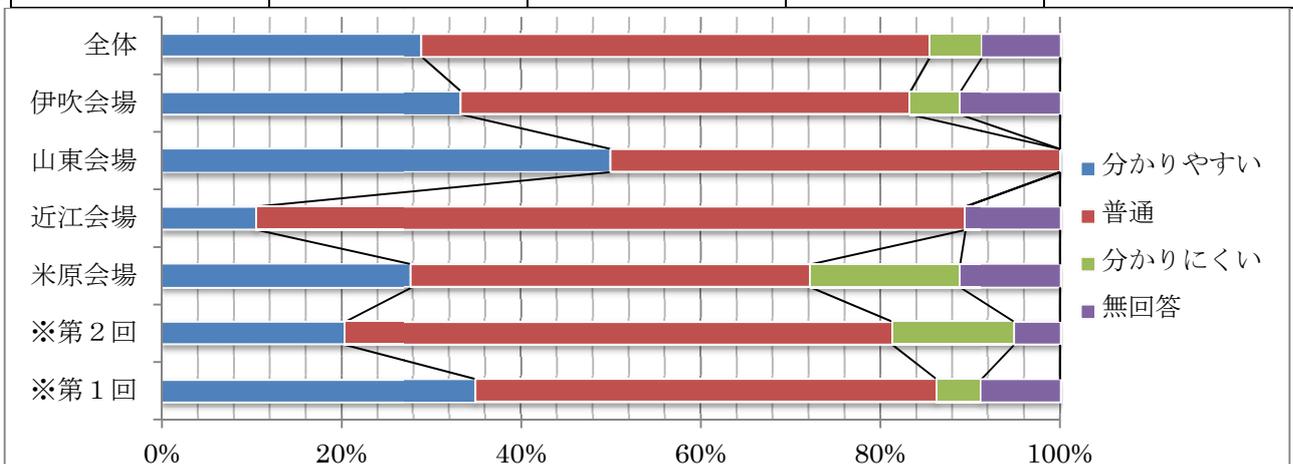
●スクリーン表示：

	分かりやすい	普通	分かりにくい	無回答
全体	14 (20%)	40 (58%)	9 (13%)	6 (9%)
伊吹会場	5 (28%)	10 (56%)	1 (6%)	2 (11%)
山東会場	5 (36%)	7 (50%)	2 (14%)	0
近江会場	3 (16%)	12 (63%)	2 (11%)	2 (11%)
米原会場	1 (6%)	11 (61%)	4 (22%)	2 (11%)
※第2回	9 (15%)	42 (71%)	5 (8%)	3 (5%)
※第1回	26 (33%)	45 (56%)	4 (5%)	5 (6%)



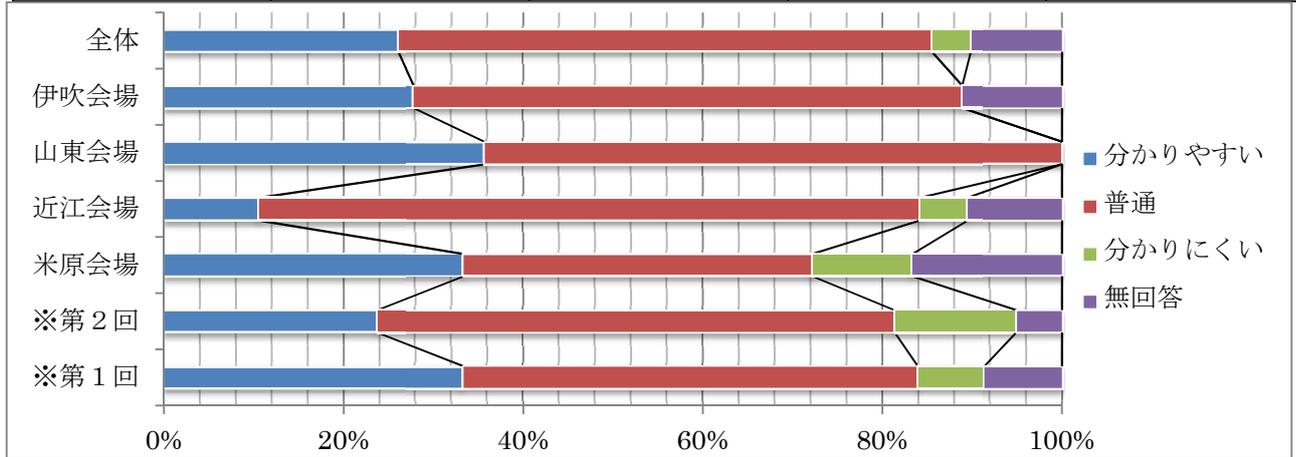
●配布資料：

	分かりやすい	普通	分かりにくい	無回答
全体	20 (29%)	39 (56%)	4 (6%)	6 (9%)
伊吹会場	6 (33%)	9 (50%)	1 (6%)	2 (11%)
山東会場	7 (50%)	7 (50%)	0	0
近江会場	2 (11%)	15 (79%)	0	2 (11%)
米原会場	5 (28%)	8 (44%)	3 (17%)	2 (11%)
※第2回	12 (20%)	36 (61%)	8 (14%)	3 (5%)
※第1回	28 (35%)	41 (51%)	4 (5%)	7 (9%)



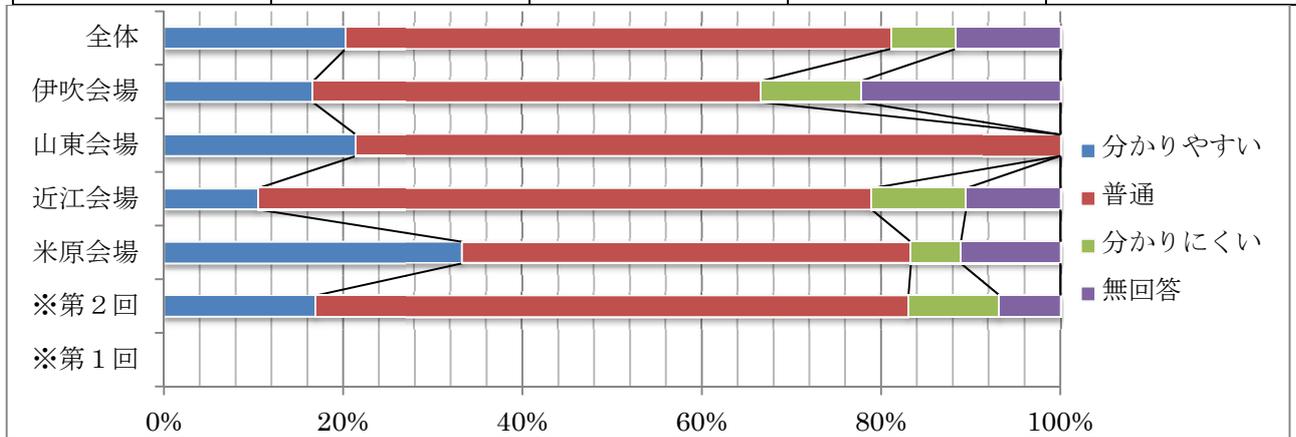
●報告者の発表：

	分かりやすい	普通	分かりにくい	無回答
全体	18 (26%)	41 (60%)	3 (4%)	7 (10%)
伊吹会場	5 (28%)	11 (61%)	0	2 (11%)
山東会場	5 (36%)	9 (64%)	0	0
近江会場	2 (11%)	14 (74%)	1 (5%)	2 (11%)
米原会場	6 (33%)	7 (39%)	2 (11%)	3 (17%)
※第2回	14 (24%)	34 (58%)	8 (14%)	3 (5%)
※第1回	27 (34%)	41 (51%)	6 (8%)	7 (9%)



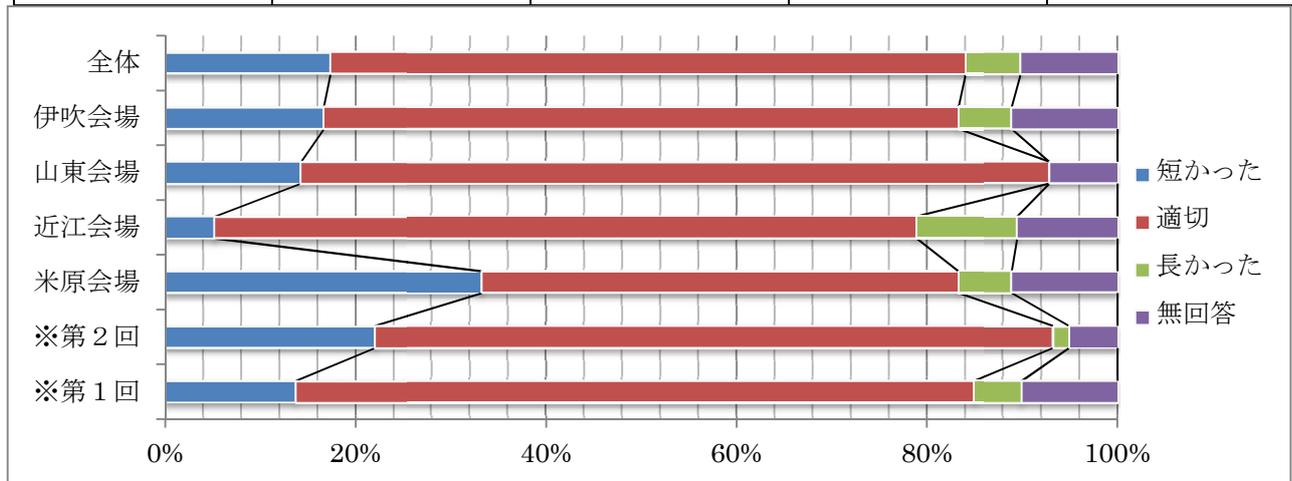
●質疑応答：

	分かりやすい	普通	分かりにくい	無回答
全体	14 (20%)	42 (61%)	5 (7%)	8 (12%)
伊吹会場	3 (17%)	9 (50%)	2 (11%)	4 (22%)
山東会場	3 (21%)	11 (79%)	0	0
近江会場	2 (11%)	13 (68%)	2 (11%)	2 (11%)
米原会場	6 (33%)	9 (50%)	1 (6%)	2 (11%)
※第2回	10 (17%)	39 (66%)	6 (10%)	4 (7%)
※第1回	---	---	---	---



●**所要時間：**

	短かった	適切	長かった	無回答
全体	12 (17%)	46 (67%)	4 (6%)	7 (10%)
伊吹会場	3 (17%)	12 (67%)	1 (6%)	2 (11%)
山東会場	2 (14%)	11 (79%)	0	1 (7%)
近江会場	1 (5%)	14 (74%)	2 (11%)	2 (11%)
米原会場	6 (33%)	9 (50%)	1 (6%)	2 (11%)
※第2回	13 (22%)	42 (71%)	1 (2%)	3 (5%)
※第1回	11 (14%)	57 (71%)	4 (5%)	8 (10%)



●**ご意見・ご要望・お気づきの点があればご記入ください**

<伊吹会場>

- ・ 特定の方の発言が長く要領を得なかった。残念。

<山東会場>

なし

<近江会場>

- ・ 認定こども園ができ、顔戸の字内通学と保護者送迎の車が多く、特に朝の状態が危ないのでその対応を考えてほしい。(調査も含め)

<米原会場>

- ・ 1・2部共、議員の立場か、行政の立場か、明確にしてほしい。
- ・ 梅ヶ原あたりの道路は私も不要と思っています。
- ・ 米原市は車がないと生活できない市なので、車に乗る人には道路状況がいいですが、僕はチャリが好きなので、サイクリングロードの整備をしてほしい。
- ・ 行政の説明のようだった。
- ・ もう少し腹を割って話し合いが出来る様にすべし。

# 第3部 配布資料

## 第3部 米原市政へのご意見・ご要望

市民と行政の橋渡し

43

米原市政へのご意見・ご要望

### 米原市政へのご意見・ご要望を承ります

- これまでの「予算概要」「道路網整備」についても、それ以外の内容でも、みなさまのご意見・ご要望を承ります。
- これまで2回開催してきた議会報告会で取り上げてきました、「子育て支援の拡充」と、「市役所新庁舎の問題」について、それぞれ、第2子以降の保育料の無料化開始と、米原駅東口への答申が出されるなど、進捗が見られるようになっていきます。
- これまでの子育て支援・市役所新庁舎についても、みなさんからのご意見があれば承ります
- より多くの方のみなさまの声をお聞きするため、お一人あたりの発言は簡潔に、短くして頂ますようお願いいたします。(目安:1分以内)

44

# 第3部 質疑応答

## ◆「第3部:米原市政へのご意見・ご要望を承ります」でのやり取り

### 【議会】

問1. 平成25年に議会基本条例を作られたが、入札の問題に関して県議会や長浜市では規制を設けているが、米原市にはこれが明記されていない。説明をしてほしい。(伊吹会場)

答1. この条例にはその件は明記されていません。しかし見直し条項もありますので今後議員間で勉強して、相談しながら改正に取り組んでいきたいと考えています。【鏑田明議員】

問2. 米原市において政務活動費はどうなっているか。(米原会場)

答2. 月額1万円(年間12万円)で領収書もきちんと添付し報告しております。【滝本善之議員】

### 【米原市の財政全般・借金について】

問3. 予算について考えてみたい。借金財政が当たり前になっている。いつか借金しない財政を目指すべきと考えるが。議員として借金をしないビジョンをお持ちなのか伺いたい。

答3. 合併10年までは、地方交付税は特例で交付されました。特例債も7割が交付税措置されるなどしてきました。このようなことで中期財政見通しでは30年度までは、なんとか現在の財政は維持されるものと考えています。起債については、道路や橋、学校など今後10年20年と利用するものについては、後代負担も必要で、財政政策としては必要と考えています。しかし、自治体の能力を超えた借金はダメで、今後は人口減少もあり、議会もしっかり状況を把握し当局にも意見を言っていきます。

問4. 交付金がこれから減っていく。人口が増え、子どもが増え、収益が増えていくなれば良いが、そうはならないだろう。合併特例債は交付金措置されるといっても3割は返

済が必要だ。このつけはどこに回るのか。最終的には私たちの子や孫の負担となる。いろいろな事業に手を出すのも良いが5年ほどで財政がパンクするのではないか。

**(山東会場)**

答4. 30年度以降、収支が赤字となるとの説明も受けています。保育料の無料化についても、将来につけを残すとして、相当な議論となりました。そういう中でも当局は、地方交付税の段階的縮減という事実を踏まえ、他の事業の廃止、施策の再構築などをしながら基金も活用して、事業を財政面から支える、という答弁がありました。ご指摘の通り、議会では毎回議論になっています。【北村喜代隆議員】

## **【市役所新庁舎問題】**

問5. 旧庁舎が4庁舎ある。施設がデザイン優先で作られている。機能性耐久性を優先にやってほしい。(近江会場)

答5. 市において基本構想を策定中です。おっしゃっている意味はよく分かりますので、しっかりと受け止めさせていただいて、進めていきます。【北村喜代信議員】

問6. 庁舎の問題で、在り方委員会で委員をしていた。賛成派と反対派がいた。私は無駄な箱物は反対という意味で、庁舎は耐震性や執務機能を備えておればいいのかと考え、現在の建物を増改築すればいいのかと考えている。そういうことを積み上げて借金をしない財政を作っていくことが必要と考えている。今までの箱物で無駄がでている。(近江会場)

答6. 庁舎建設では、無駄を徹底的になくし、最低限職員が執務できる環境であればいいと考え議会の中で議論しています。【北村喜代信議員】

問7. 庁舎のメンテ費用が予算化されていない。近江庁舎では屋上防水がきいていなくて水漏れしている。市民が「天井が落ちる」と指摘していて落ちた。伊吹庁舎も老朽化している。そういう維持管理の予算はきちんと見るべきだ。自治会では施設について独自に補修をしているが、市からはそういう予算は見てもらえない。(近江会場)

答7. メンテ費用については8,400万円使っています。1庁舎になれば3,000万円ぐらい浮くので1庁舎がいいです。アンケートでも62%が賛成されています。そういう意味では民意として議会でも検討を進めています。【北村喜代信議員】

問8. 米原庁舎は古い。耐震補強の計画はなかったのか。職員がかわいそう。(近江会場)

答8. 合併協定では、分庁舎方式が決まっていました。その後、合併のための事業や市長選等があり庁舎問題までは検討されませんでした。一昨年はじめて在り方検討委員会が作られ、検討が進められました。昨年は改めて庁舎等整備検討委員会が設置され、答申が出されたのが経過です。【前川明議員】

## 【米原駅東口再開発】

問 9. 駐車場ばかりの米原駅前の開発をしっかりと進めて頂きたい。(米原会場)

答 9. 行政と共に商業地として活用できるよう進めていきたいと思います。【松宮信幸議員】

## 【北陸新幹線問題】

問 10. 北陸新幹線の問題で、米原ルートはダメと兵庫県の知事が言ったが、近隣地域で話し合いはされたのか。(伊吹会場)

答 10. 「米原ルートはダメ発言」はすぐに撤回されました。広域連合内では米原ルートを推進されています。また、米原・敦賀間の北陸線がJRから第3セクター方式などに移行されることも心配されます。【的場収治議員】

問 11. 北陸新幹線について、兵庫県知事が米原接続について、否定的な意見を言われたと聞いていますが、米原市としての考え方はどうなっていますか。(近江会場)

答 11. 北陸新幹線ですが、米原に接続すると、地元負担金を払わなければなりません。県では30億円と言われており、広域連合と調整しています。それと在来線の利便性が問題となっており、ほとんどが第3セクター化して、便数が減らされます。また米原に北陸新幹線が通っても、米原の利益になるのか。今まで通り乗換駅にすぎないことも考えられます。このようなことから市や議会も積極的に誘致する立場になっていません。北陸新幹線が米原に来れば単純に発展するとは考えていません。これからも米原市の利益がどこにあるか市民目線で考えていきます。【北村喜代信議員】

## 【若者の雇用創出・シティセールスプラン】

問 12. 米原市には働く会社が無い。人を増やすと言っても増やせるはずがない。若者は出て行くだけだ。市役所の職員より社員の多い大きな会社を持ってくるべきではないか。(山東会場)

答 12. 米原市では働く場がないことからシティセールスプランを作成しています。その中で若者の起業、創業支援など様々なプランが作られていますが、これが雇用につながるのかとの視点で見ることが大切です。一方、大きな工場を誘致して、そこで雇用するといったモデルも今は崩れかけているという社会情勢だと思いますが、重要性については認識していますので、今後議論を深めていきます。【松崎淳議員】

## 【住友大阪セメント工場跡地問題】

問 13. 人口減少・過疎化問題は住友大阪セメント跡地問題とリンクしていると考えるが、企業誘致をして諸問題の解決を図ることが大事では。(伊吹会場)

答 13. セメントの跡地問題は10年間手つかずの状態です。これは元の所有者であった「マルア興産」が破たんし、当時の弁護士が会社を興して所有している私有地のため、市が関与するのは難しい状況です。今後更地や土壌問題も含め所有者同士の裁判の推移をみながらしっかりと整理ができるよう議会として全力で取り組んでまいります。

【的場収治議員】

《担当課回答》 当該セメント工場は、伊吹地域のみならず周辺地域の経済を潤してきました。しかし、平成15年3月にセメント生産が中止され12年以上が経過しております。セメント工場跡地については、早期に優良な企業の誘致を望む声もありますが、跡地については全てが私有地であり、現所有者自身により土壌の汚染処理や債権等の問題を早く解決する必要があります。市としましては、一日も早い諸問題の解決に向けた方向性を提案しているところです。引き続き、定期的に地元自治会、関係者を交えた協議の場を設けながら、工場跡地の処理状況等について確認し、土地の有効活用が図られるよう出来る限りの関与をしていきます。

## 【テレビ視聴アンテナ】

問 14. テレビのデジタル化がされたが、私の家ではデジタル波を受けることができない。米原、近江、伊吹地区の半分くらいはデジタル波を直接受信することができると思う。ZTVでも構わないが、原則は電波を受信しての視聴だ。この地域は日本の僻地だ。ZTVを見ざるを得ないなら誘導策があるはずだ。作るべきだ。衛星テレビもある。ZTVの有効性が何ら示されていない。過去にも指摘してきたが秘書課から言われて終わりだった。やっていこうとする考え方が何もない。電波を受けるとことは防災面からも大切なことだ。ZTVのどこが良いのか。切れても仕方がない。ところが公共の電波は切らしてはいけないのだ。これが大前提だ。よく把握して活動願いたい。  
(山東会場)

答 14. デジタルテレビの電波状況ですが、電波が届かない地域への対策としてZTVを使うことへの優遇策は議会での議論の中で考慮していきたいと思えます。【松崎淳議員】

問 15. ZTVは難視聴地域対策だからと言ってできた訳ではない。私たちが使いたいからといって作ってもらったのではない。勝手にできた有線放送みたいなものだ。アナログ放送の時代には、清滝に電波中継所があって視聴できるようになっていたがデジタル化で視聴できなくなった。米原市が断ったからだ。なぜだ。総務省によると中継を継続すべしとしているのに米原市が断ったとのことだ。どういうことか。受益者は少ないですが中継局を作ってください、とお願いするのが市の本来の姿勢だ。(米原市の山東中継局は、清滝の観音山に置かれたFMラジオ放送の中継局で、2011年7月24日までは地上アナログテレビ放送の電波も発射していた。) (山東会場)

答 15. ZTVが合併以降エリア拡大したのは、近江・米原地域です。合併以前に山東伊吹地域は難視聴地域対策としてZTVが導入されたと聞いています。【北村喜代隆議員】

問 16. 難視聴地域対策とZTVは関係ない。日本中どこに行っても電波を受けずにテレビを見ているところはほとんど無い。すごい山奥でも、無料で衛星テレビを見られるようになってきている。それが今の電波行政だ。米原市では料金を払ってZTVを見ればよいとなっているのか。それはおかしい。電波を受けてテレビを視聴することが第一の原則であると考えるし当然だ。防災面でもあるべき姿だろうと思う。ZTVが地震などでだめになったら何もできなくなる。それでよいのか。(山東会場)

答 16. 私たちの理解と異なる場所を感じますので、執行部に確認して報告書の中で返答を差し上げます。【松崎淳議員】

《担当課回答分》 電波受信による地上デジタル放送視聴には中継局整備が必要であり、市でも関係機関に対応を求めてまいりましたが、結果として中継局整備対象地域として認められませんでした。現在の電波行政の中で、ケーブルテレビによる難視聴解消は、国も対策の一つとして正式に位置づけているもので、合併前の山東町と伊吹町においても、難視聴対策も含めた地域情報化の一環として、(株)ZTVのケーブルテレビ網を敷設し、合併時に全市域に拡大したものです。なお、例示の衛星放送による難視聴対策については、国が暫定的な対策として実施した「衛星セーフティネット」を指すものと推測しますが、当該事業は本年3月末をもって終了しており、衛星セーフティネットを利用して地上デジタル放送を受信しておられた世帯は、現在ケーブルテレビを含む他の手段でテレビを視聴しておられます。また、災害時のケーブルテレビ網復旧についても、東日本大震災発生後、(株)ZTVが加盟する社団法人日本ケーブルテレビ連盟が中心となり、早期の復旧に努められた実績があります。万一、市内のケーブルテレビ網が大規模な被害を受けたとしても、全国的な協力体制のもと早期の復旧が図られると考えております。

## 【市職員の資質】

問 17. 米原市の臨時職員として働いたが、職場の中で、会話が無い、暗い、人事異動が頻繁にあるなどいろいろな問題がある。このような中でうつ病となる職員がいる。あまりにも人事異動があり、落ち着いて仕事が出来ないのではないかと。会話が無いので、職員としての規律が守られていない。また市民との対話を良くしようとすれば、市職員の能力を上げていかなければならないのではないかと。(近江会場)

答 17. 職員の健康管理や残業問題はチェックしています。人事管理の問題は、議会の権限外なので当局に伝えていきます。【前川明議員】

《担当課回答分》 市役所は今後も自主的、自律的かつ効率的な行政運営が必要不可欠であり、全職員がコスト意識の保持や説明責任を果たせるよう努めているところで

す。また、今日の複雑化・高度化する行政課題には専門性や政策形成能力を発揮して的確に対応しなければなりません。様々な理由から職員が体調を崩し休暇を取得する場合があります。このような場合においては、職員の体調管理や復職支援とともに組織力の低下による住民サービスへの影響等を総合判断し、必要に応じて不定期の人事異動も実施し、業務遂行の安定化を図っています。市としましても、業務を進める上で職場内の積極的な議論が重要であると考えており、引き続き、働きやすい職場づくりに向けた積極的な取組と、職員の意識改革や資質向上に向けた各種研修を重ね、市民から信頼される職員を目指します。

## 【高齢者医療費・介護保険】

問 18. 4人に1人が65歳以上という現状だ。10年ほど経つと3人に1人となるといわれている。高齢者の医療費がかさんでくると思うが市の施策はなにか。(山東会場)

答 18. 介護予防に関する事として、新しい制度ができてきます。要支援1、2という方たちが今までの制度から外れます。これからは、地域支援事業でこの人たちを見ていくことになります。米原市は、地域お茶の間創造事業に取り組んでいますが、この中で見ていくことになります。他の自治体に比べて進んでいると言えます。【北村喜代隆議員】

問 19. 元気で健康な高齢者を活用する方法として、少なくともよいが、報酬でも出せばどうか。今後の自治体の生き残りに重要なことだ。(山東会場)

答 19. 地域お茶の間創造事業がご指摘の通りの事業だと思います。この事業の予算は、今年600万円で進められます。【北村喜代隆議員】

問 20. 具体的な将来展望はどうか。(山東会場)

答 20. 介護保険法改正によって地域支援事業の幅が広がってきます。市も積極的に取り組んでいきますし、他の自治体に比べ先駆けていることをご理解ください。【北村喜代隆議員】

## 【地域包括医療福祉センター】

問 21. 地域包括医療福祉センターについて内容がわからない。いろいろ説明されているが、米原市全体をカバーしていくには機能を果たせるのか。(近江会場)

答 21. 伊吹には「ケアセンターいぶき」があり、在宅医療を担っています。米原近江地域で今回の「地域包括医療福祉センター」が機能していきます。業務の内容については、今回説明資料のとおりで、これから開業に向けて、住民には説明をするよう当局に伝えていきます。【藤田正雄議員】

《担当課回答分》 地域包括医療福祉センターは、市内開業医や介護事業所の皆様と連携を図りながら継続的な在宅医療を推進する在宅療養支援診療所を軸に、児童福祉法に定める児童発達支援事業などを行う機能を備えています。在宅療養支援診療所は、24時間対応可能な在宅医療を提供する診療所として、市内の医療機関や訪問看護ステーションなど関係機関と連携しながら、医療・介護にまたがる支援を行っていきます。また、児童発達支援事業は、早期療育を基本に、相談から医療・リハビリテーションまでの一貫したサービスを提供するとともに、こどもの心とからだの発達の支援や家族への子育て相談と支援、放課後等デイサービス事業を行うなど、施設としての役割を果たすための事業を実施してまいります。なお、医療と福祉サービスを一体的に提供できる強みを活かし、病児・病後児保育も行っています。米原市の医療介護については、伊吹山東圏域と米原近江圏域に分け、連携と調整を図りながら、サービスの提供を行ってまいります。

## 【福祉活動支援】

問 22. 昨年福祉バスが廃止され、知的障がい者団体として大会の移動に民間のバスを借り上げたが、10万円近くかかり団体の年間予算が半減した。28年度は湖北大会を長浜市と米原市で開催するが、予算の確保をお願いしたい。(伊吹会場)

答 22. 一昨年に民間のバス料金が上がりました。日帰りで10万円は高すぎます。障がい者移動に制限があってはならない、団体での行動が容易にできる、まいちゃん号やカモン号のような使い勝手の良い交通手段を議会として考えていきます。【山本克巳議員】

《担当課回答分》 27年度の知的障がい者福祉大会については、28年度の湖北大会の下見も兼ねて担当部署においてバス等を用意することも検討中であり、米原市手をつなぐ育成会の総会でもその旨を説明しました。来年度の湖北大会については、できるだけ早く実行員会を開催して必要経費を積算し、必要に応じて予算措置する考えを同総会にて説明しました。

問 23. 補正予算は組めないか。(伊吹会場)

答 23. ご要望はよくわかりましたが、補正予算については即答できませんので執行部と相談して対応します。【鏑田明議員】

問 24. 知的障がい者育成会(会員数60人)からのお願いだ。昨年度、今年10月草津でおこなわれる振興大会(福祉大会)に参加したく思いバス代10万円の補助についてお願いしていたが、4月の人事異動以降、没になった、と社会福祉課からの回答があった。復活してほしい。(平成27年10月11日(日)立命館大学びわこ・くさつキャンパスにおいて、第54回近畿知的障がい者福祉大会(第50回滋賀県知的障が

い者教育福祉振興大会草津大会)が開催予定)来年の振興大会は湖北大会となる。長浜と米原で共催となるが、800人規模となり会場は文産会館しかない。高額の会場費をどう捻出するかが課題だ。社会福祉課に話をしてもお金がないとのことだ。何とかしてほしい。振興大会は、県教育委員会の後援、県社協の後援、市社協や市が応援してくれる。よろしくをお願いしたい。(山東会場)

答 24. 振興大会については、当局に確認します。【北村喜代隆議員】

《担当課回答分》 28年度に開催される知的障がい者福祉大会の湖北大会については、必要経費の積算がなされたのち、予算措置することも考えております。

問 25. ルッチプラザで歌手などを招いた催し物がある。見に行きたいと思っても、車が運転できない高齢者はそこまでいく手段がない。福祉バスの活用を考えてほしい。(近江会場)

答 25. 市担当部局に伝えさせていただきます。【藤田正雄議員】

## 【福祉活動団体の施設使用料】

問 26. 結いの会をやっている。障がい者5団体に対して2月から公民館の使用料が必要だとの説明があった。4月から1時間あたり100円、いつも2時間で200円、年間40数回やっているので年間1万円が必要になってくる。その中で議会に対して補助金を上げてもらうよう要望するとの説明だった。回答がなかったのので、私から福祉課に電話したら、議会で認められなかったとの回答でした。障がい者団体ということで年間500円の会費でやっている。使用料だけで無くなってしまう。補助金のアップ等を検討してほしい。(近江会場)

答 26. 使用料や手数料については、反対賛成の議論をしてきました。使用料については、合併以後まちまちだった使用料基準を統一化したことと、受益者負担の考え方を明確にしたというのが当局の考え方です。住民の負担とならないよう進めてほしい、との意見は述べていました。【前川明議員】

使用料の統一化という中で出てきました。当局からは、若干上がる場所もあるが、下がる場所もある、学校関係などでは補助金で対応するとの説明もありました。議会が認めなかったとの事実はありません。

説明や使用料の聞き取りは障がい者団体に対して行い、使用料引上げの影響のヒアリングも行いました。また回答が遅れたことについて、お詫びの文書も4月に出しました。「補助金については議会での理解が得られなかった」ということではなく、議決が必要という意味で説明したことが、このような理解になったと考えています。また、障がい者団体の補助金は事業の1/2となっており、使用料の経過措置もあり、結いの会の使用料の影響は少ないものと考えています。【藤田正雄議員】

《担当課回答分》 使用料改定に関係した補助金増額要望については、説明不足と思われる誤解を生じており、本年度も各団体に対し、より丁寧できめ細かな説明を行いたいと考えております。なお、本年度の各団体に対する補助事業申請の説明は、7月初旬までに開催する予定でありますが、その際に本件について再度の説明を考えております。併せて各種団体の事業と市からの団体に対するお願い事項を再度整理しながら、28年度補助事業を精査したいと考えております。

**問 27. 福祉課からは、「議会で補助金アップの理解が得られなかった」と説明があったのですが、議会に対してそのような説明が無かったということですか。文面で4月に出ているわけですが。(近江会場)**

答 27. そのようなことは、議会として把握していないので、調査をして報告します。(下記、担当課回答分に回答あり)【藤田正雄議員】

**問 28. 助成金も貰わずボランティア活動をしているが会議の際に受益者負担で施設使用料がかかる。無料化を検討頂きたい。(米原会場)**

答 28. 持ち帰らせて頂き、今後検討させて頂きたいと思っております。【滝本善之議員】

**問 29. 社協が市の要請を受けて、傾聴ボランティアの養成講座を実施している。25、6名の参加者がいるので、月に1度の例会を企画した。社協に集まって意見交換などを始めたが、会場使用料を求められた。私たちは、1銭の報酬をいただいているわけでもないのに使用料がいるということだ。利用目的によっては使用料の理解もできるが、このケースでは理解できない。何とかしてほしい。(山東会場)**

答 29. 使用料についての指摘は、昨日の議会報告会でも出ており、議会でも取り上げなければならぬと感じています。【北村喜代隆議員】

使用料見直しは今年4月から実施されていますが、その狙いは、旧町時代の使用料を見直して市内統一基準での運用を図るということです。そして、利用する方、利用されない方との公平性から受益者負担としてお願いしようということで進められてきましたが、4月以降、さまざまなご意見を市民の皆さまからいただいています。議会としても重く受け止め対応していきたく思います。【松崎淳議員】

《担当課回答分》 使用料については、統一的な考え方のもとに議決を受け、条例改正したのですが、当該ボランティア団体にかかる使用料については、米原市社会福祉協議会と調整をしております。28年度に開催される知的障がい者福祉大会の湖北大会については、必要経費の積算がなされたのち、予算措置することも考えております。

## 【おうみ認定こども園大幅定員割れ問題】

問 30. おうみ認定こども園が4月に開園した。0歳～2歳までと両方だ。何人の利用か。近江地区では民間保育園が開園したと聞く。認定こども園に14億円ほど掛かっていると思うが、何人の利用か。(山東会場)

答 30. 乳児棟で100人定員が増えていますが、すでに一杯と聞いています。チャイルドハウス近江は60人の定員で満員ですが、これから先、70人規模になるとの説明を受けています。【北村喜代隆議員】

問 31. 認定こども園の入園児数は。(山東会場)

答 31. 335人(当初予定者数)です。定員は450人です。【松崎淳議員】

問 32. 100人以上の空きがある。13億円もかけて認定子ども園を作ったわけだが、はじめから分からなかったのか。民間進出が分かっていたならこの規模は必要なかったはずだ。(山東会場)

答 32. 私立保育園については、当初計画に無く、私たちにとっては寝耳に水というような状況でした。議論してきましたが、議会でこの案件に反対しようにも、すでに入園の募集が始まっており議会としても認めざるを得ない状況でした。議会では相当議論してきた案件でした。【北村喜代隆議員】

問 33. 0歳～2歳までは、近江にし保育園でという計画だったが、いつの間にか認定こども園に乳児棟を建設した。そして議員も知らないうちに民間に貸す話が出来上がっているということか。(山東会場)

答 33. ご指摘のとおりです。【北村喜代隆議員】

## 【獣害対策】

問 34. 獣が増えたことは、大雪が降らなかつたり耕作放棄地ができたり、人が山に入らなくなつたりと、色々な問題があります。予算ありきではなくソフト面を重視した施策で、効果が表れる方策もあると思います。例えば余っている檻の活用とか、軽トラで山に入るとか(音がする)森林再生に向けた推進をお願いしたい。(伊吹会場)

答 34. 《担当課回答分》 獣害対策は、侵入防止柵や緩衝帯により獣が農地や集落に近付きにくくすること、捕獲をすること、森林整備により獣の生息地の環境を整えることの3つの対策に取り組むことで、高い被害防止効果が得られます。市では26年度に獣害対策マスタープランを策定し、現在、このプランに基づき市と集落が協力して対策に取り組んでいるところです。御指摘事項のうち檻の活用について、市ではニホンジカ、イノシシ、ニホンザル用の箱わなを112基保有していますが、春から秋までの期間は全ての箱わなを集落からの捕獲依頼等に基づき設置しており、冬場の捕獲依頼が少ない期間には、一部を伊吹山でのニホンジカの捕獲用に設置しています。また、

森林再生は、人工林が成長し、ようやく利用可能な段階に入りましたので、作業道を整備し、建築用や発電用の木材の運び出しが始まり、再生への取組が進みつつあります。今後も、こうした総合的な対策を進め、獣害の軽減を図っていきます。

## 【ごみ袋・ごみ処理施設のサービス】

問 35. 指定ゴミ袋が高い。又、クリスタルプラザとクリーンプラントのサービスが大きく違う。(米原会場)

答 35. ゴミ袋の有料化によって、ゴミの減量に繋がっていきます。サービスの違いについては職員の資質に影響されますので、管理者に伝えさせていただきます。【滝本善之議員】

《担当課回答分》 市民の方がごみ処理施設(クリーンプラント、クリスタルプラザ)にごみを持ち込みされた場合には、原則荷降ろしの補助(お手伝い)はさせていただいておりません。持ち込みいただいたごみの中に焼却や破砕をすることが不適切なものの混入されていないかを確認させていただくために職員配置を行っています。よって、持ち込みいただいたごみは、市民の方で荷降ろしをお願いします。ただし、お越しの市民の方が高齢、体力的に弱い方など、いわゆる社会的弱者で心配り、配慮を要する場合、さらには持ち込み来場者が多く他の市民にご迷惑がかかりそうな場合限り、一時的に作業効率を高めるために作業をすることがあります。引き続き、施設内の誘導案内についても丁寧な対応に努めるとともに、今後とも市民の方へのあいさつ、丁寧な説明ができるように接遇研修に取り組み市民の方が気持ちよく利用していただけるよう努めます。

## 【米原市をきれいにする運動】

問 36. 大阪から引っ越して、環境がいい町ではあるが、ごみを捨てる人が多い。子どもは学校や家庭の問題が言われるが、行政としての対応が必要と思うが。米原市をきれいにする運動が必要ではないか考えてほしい。(近江会場)

答 36. きれいにする運動はやっています。これからも啓発を議会として取り組んでいきます。【前川明議員】

## 【こもれび苑老朽化】

問 37. 湖北広域行政において、こもれび苑の問題はないか。(米原会場)

答 37. 施設が老朽化しており、今後、建て替え等を検討していかなければなりません。クリスタルプラザの移転等も含め今後考慮していきます。【滝本善之議員】

## 【地下水汚染の不安】

**問 38. 梓に産廃業者があり、ダイオキシンが心配で調査をお願いしたい。(米原会場)**

**答 38. 所管部署に伝えさせていただきます。【松宮信幸議員】**

《担当課回答分》 当該地の調査につきまして、産業廃棄物を所管している滋賀県に確認しましたところ、平成11年3月に、滋賀の環境自治を推進する委員会に報告するためダイオキシン、重金属の調査を行いました。調査報告では、処分場に起因する周辺河川、地下水等への影響は認められなかったと報告されています。以降、周辺河川水の水質調査を毎年度行っていますが、環境基準地内の数値であるとの結果報告を受けています。

## 【菜種川のしゅんせつ工事】

**問 39. 菜種川の浚渫について昨年度も要望した。昨年度の回答は、26年度に天野川の浚渫が終わり、最終処分場が出来るので、本年度行われるであろうとの回答だった。しかし本年度は予定に入っていないとのことであった。10数年要望をしている。台風などで水位はギリギリのところである。早急にすすめてほしい。(近江会場)**

**答 39. 菜種川の浚渫については、最終処分場が完成したこともあり、すすむものと考えていましたが、県が調べたところ堆積している量が少ないことから、実施を見合わせたとのことです。なお河川改修は計画を進展させます。【北村喜代信議員】**

《担当課回答分》 菜種川の浚渫について、県へ要望しています。県は、堆積土砂の多い箇所を優先的に順次工事を進められており、市としては、引き続き早期に浚渫されるよう要望を行います。

## 【道路沿いの草刈り】

**問 40. 国道21号線の傾斜の草刈りですが、ごみが溜まってたいへんです。至急行うよう要望してほしい。(近江会場)**

**答 40. しっかり市に伝えさせていただきます。【前川明議員】**

《担当課回答分》 国道21号の草刈りは、国において毎年度実施されておりますが、本年度も草が繁茂する時期に合わせて実施されるよう要望を行います。

**問 41. サンライズ地先の国道8号バイパス予定地の道路敷きが草原になっている。環境上も景観からもよくない。防草シート等で対策をしてほしい。(近江会場)**

**答 41. 市担当部局に伝えさせていただきます。【藤田正雄議員】**

## 【道路網整備】

**問 42. 道路行政も、市としてまとまったものが必要だ。部分的な改良では不足だ。市役所へ行く道の整備が重要だ。(山東会場)**

答 42. 交通ルートは、市内一体化道路が計画としてはあります。旧 4 町を結ぶ道路です。  
【松崎淳議員】

## 【坂田駅周辺まちづくり計画】

問 43. 坂田駅周辺で住宅は増えているが活気が出ていない。方策はなにかあるのか。(近江会場)

答 43. 坂田駅前には、坂田駅前まちづくり委員会があります。行政、地権者、開発業者が協力して、推進しています。本来都市計画区域外での開発ですが「地区計画」をたてて開発を行っています。また来年はホームセンターが進出予定となっています。【北村喜代信議員】

## 【下水道整備】

問 44. 公共下水道が整備されて 10 年以上経過したが、いまだに公共下水道によらず汚水を垂れ流している家庭が多いと思う。不潔になっていることから近隣の皆さんはお困りだ。市内の全家庭が下水道を使用するように条例等の検討をお願いしたい。(山東会場)

答 44. 経済的なことから下水道に接続できない家庭があることも承知しています。だからと言って公平性の視点から市の補助とはいきませんが、執行部と共に普及に努めていきたいと思えます。【松崎淳議員】

問 45. 条例はあるのか。(山東会場)

答 45. 供用開始して 3 年以内に接続しなければならないというようになっていて議会でも普及率については議論しています。【北村喜代隆議員】

問 46. 今まで、市への要望等も出しているが返事がない。(山東会場)

答 46. 水洗化率は 26 年度末見込みで 90.2%、27 年度目標は 91% となっています。水洗化率アップに向け議会でも取り組んでいきます。【松崎淳議員】

## 【ジョイいぶきの薬草風呂】

問 47. ジョイいぶきの薬草風呂の料金 600 円はだれが決めたのか。(伊吹会場)

答 47. ジョイいぶきは指定管理であり、入浴料金は条例で定められています。この料金は管理者の意向で上げられます。入浴料金だけで議論しますと経営的には無理です。今後施設の存続や廃止を地元の皆さん方と協議してまいります。【的場收治議員】

問 48. 現在の入浴者数は何人か。(伊吹会場)

答 48. 27年度は分かりませんが、25年度では年間約4万人の方が来られています。【的場収治議員】

S・Cセンターでも薬草風呂がありますが赤字状態です。今後条例改正も含め見直しを考えてまいります。【鏑田明議員】

《担当課回答分》 薬草風呂の使用料は、必要経費を基に算出した金額を条例で定めています。この金額を基に、指定管理者が利用料金として条例と同額を設定しています。26年度は、約3万6千人の利用者がありました。

## 【スポーツ少年団の施設使用料】

問 49. スポーツ少年団として、グラウンドや体育館の使用料（照明等）を負担しなくてはいけなくなった。小さな団では負担増に困っています。条例改正や色々な方法で負担の軽減をお願いします。また、10年後の国体開催や、東京オリンピックの開催に合わせて、市内の体育施設の整備もやって頂きたい。（伊吹会場）

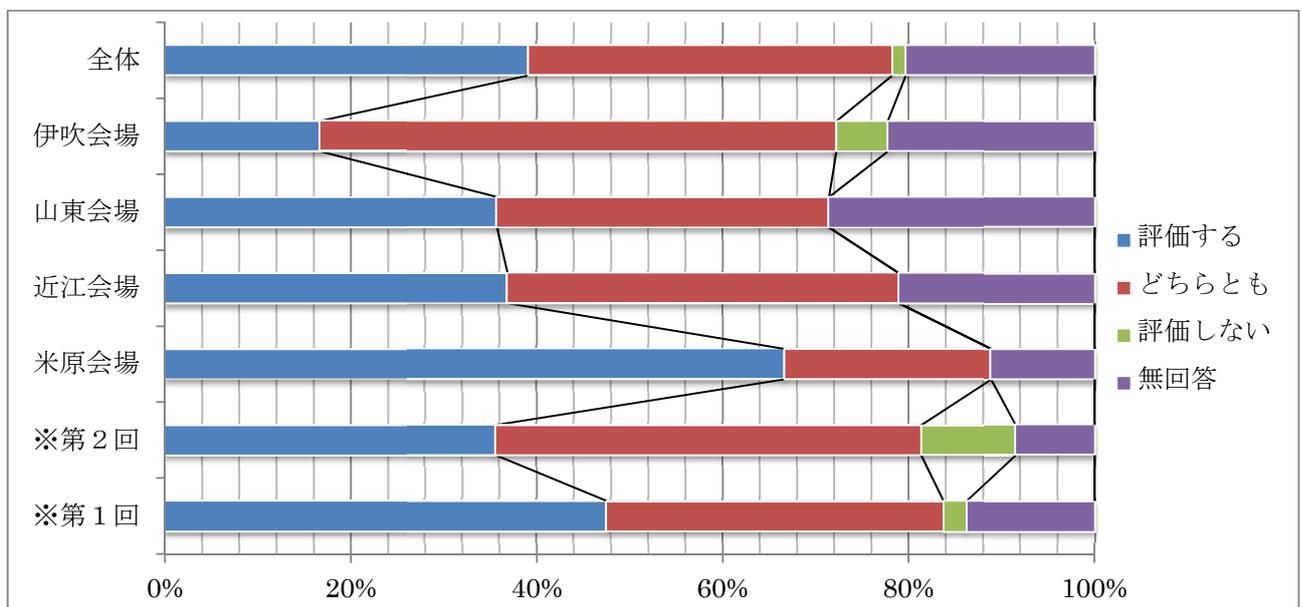
答 49. 《担当課回答分》 条例の改正により、市内の公共施設の使用料は、平成27年4月から原則として減額または免除をしないこととなっています。しかし、スポーツ少年団が市内の体育施設を使用する場合は、育成支援の観点から、照明料を除く使用料は免除としています。また、市内体育施設の整備については、国体に係る施設整備は必要ですが、現在の市内体育施設は、一定の整備ができていると考えています。今後は、既存の施設を長期間使用できるよう検討してまいります。

# 第3部 アンケート集計

## ◆第3部:その他(市政へのご意見・ご要望を承ります)の感想は、いかがでしたか。

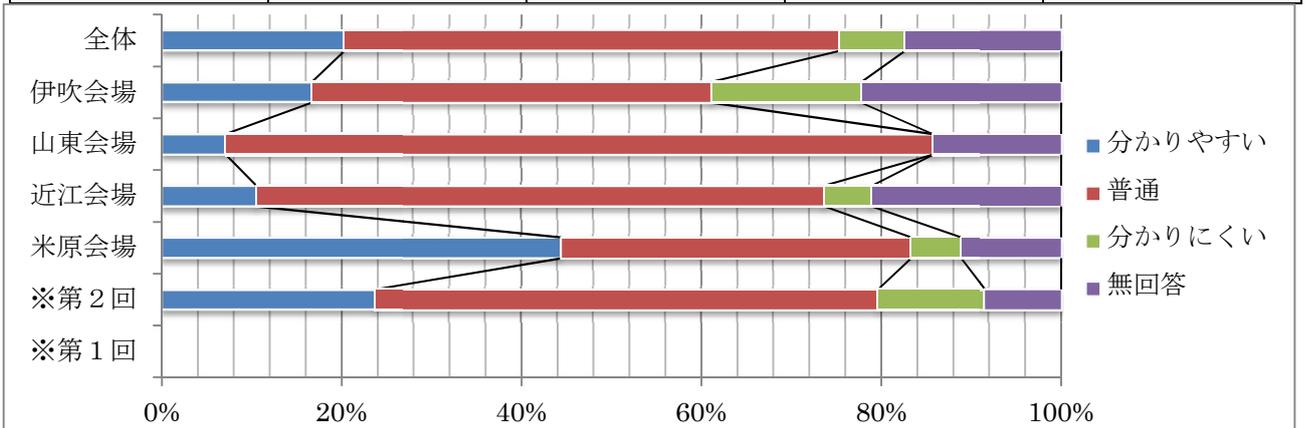
### ●全体的な印象：

	評価する	どちらとも	評価しない	無回答
全体	27 (39%)	27 (39%)	1 (1%)	14 (20%)
伊吹会場	3 (17%)	10 (56%)	1 (6%)	4 (22%)
山東会場	5 (36%)	5 (36%)	0	4 (29%)
近江会場	7 (37%)	8 (42%)	0	4 (21%)
米原会場	12 (67%)	4 (22%)	0	2 (22%)
※第2回	21 (36%)	27 (46%)	6 (10%)	5 (8%)
※第1回	38 (48%)	29 (36%)	2 (3%)	11 (14%)



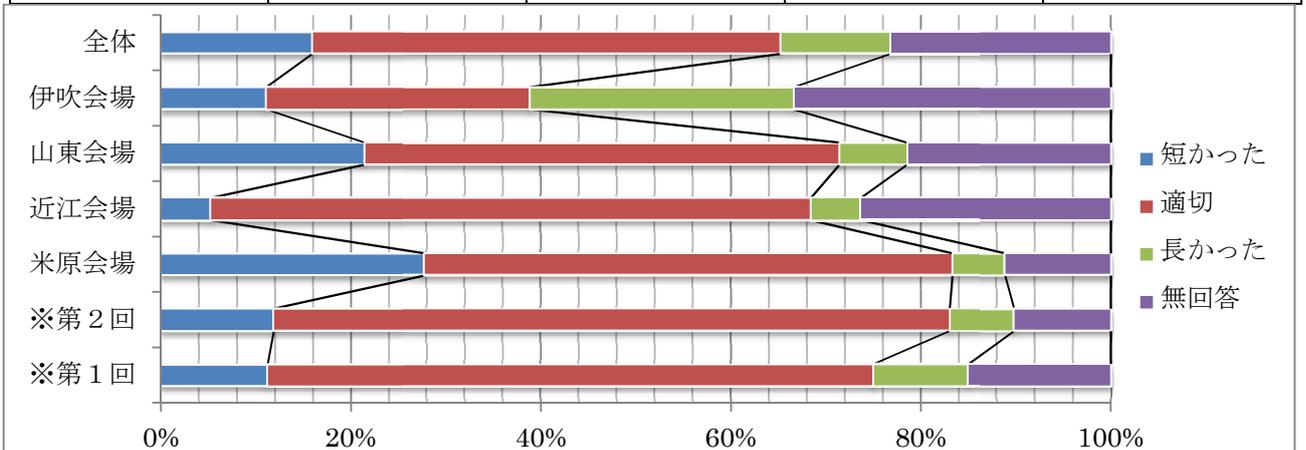
●質疑応答：

	分かりやすい	普通	分かりにくい	無回答
全体	14 (20%)	38 (55%)	5 (7%)	12 (17%)
伊吹会場	3 (17%)	8 (44%)	3 (17%)	4 (22%)
山東会場	1 (7%)	11 (79%)	0	2 (14%)
近江会場	2 (11%)	12 (63%)	1 (5%)	4 (21%)
米原会場	8 (44%)	7 (39%)	1 (6%)	2 (11%)
※第2回	14 (24%)	33 (56%)	7 (12%)	5 (8%)
※第1回	---	---	---	---



●所要時間：

	短かった	適切	長かった	無回答
全体	11 (16%)	34 (49%)	8 (12%)	16 (23%)
伊吹会場	2 (11%)	5 (28%)	5 (28%)	6 (33%)
山東会場	3 (21%)	7 (50%)	1 (7%)	3 (21%)
近江会場	1 (5%)	12 (63%)	1 (5%)	5 (26%)
米原会場	5 (28%)	10 (56%)	1 (6%)	2 (11%)
※第2回	7 (12%)	42 (71%)	4 (7%)	6 (10%)
※第1回	9 (11%)	51 (64%)	8 (10%)	12 (15%)



## ●ご意見・ご要望・お気づきの点があればご記入ください

### <伊吹会場>

- ・ 質問者がもっと簡潔明瞭に質問されるようにしてほしい。
- ・ 質問者の時間が長かった。
- ・ 特定の人たちが会場の雰囲気連続して壊しておられ、今回も悲しかった。
- ・ 質問を先（事前）に書いて提出するなど、質問に答えられる体制を考えてはどうか。
- ・ 第1回の時もそうでしたが、O氏・T氏、話が長い。

### <山東会場>

- ・ 地域の「有名人」しか参加されておらず、聞いているのが、つらかった。

### <近江会場>

- ・ 今回初めて交換会に参加させていただいたが、ほとんどの人が何らかの委員をされているだけで、もっと一般の住民の参加ができる方法を考えてはどうか。

### <米原会場>

- ・ 参加者の方々が活発でビックリした。
- ・ 参加議員一人一人に発言させよ。しゃべると力になる。

# アンケート集計・総評

参加者86人中、69人の方からアンケートにご協力いただきました。(回答率80.2%)  
**(回収数：69 (伊吹18・山東14・近江19・米原18))**

## ◆お住まい：

	米原市内	市外	無回答
全体	65 (95%)	3 (4%)	1 (1%)
伊吹会場	18 (100%)	0	0
山東会場	13 (93%)	0	1 (7%)
近江会場	18 (95%)	1 (5%)	0
米原会場	16 (89%)	2 (11%)	0
※第2回	47 (80%)	1 (2%)	11 (18%)
※第1回	68 (85%)	11 (14%)	1 (1%)

うち、市内同一地域内参加 (例：伊吹在住・伊吹会場)：35 (51%)

市内地域外参加 (例：伊吹在住・山東会場)：7 (10%)

伊吹 (9)：春照2、杉澤2、甲津原、下板並、伊吹、弥高、藤川

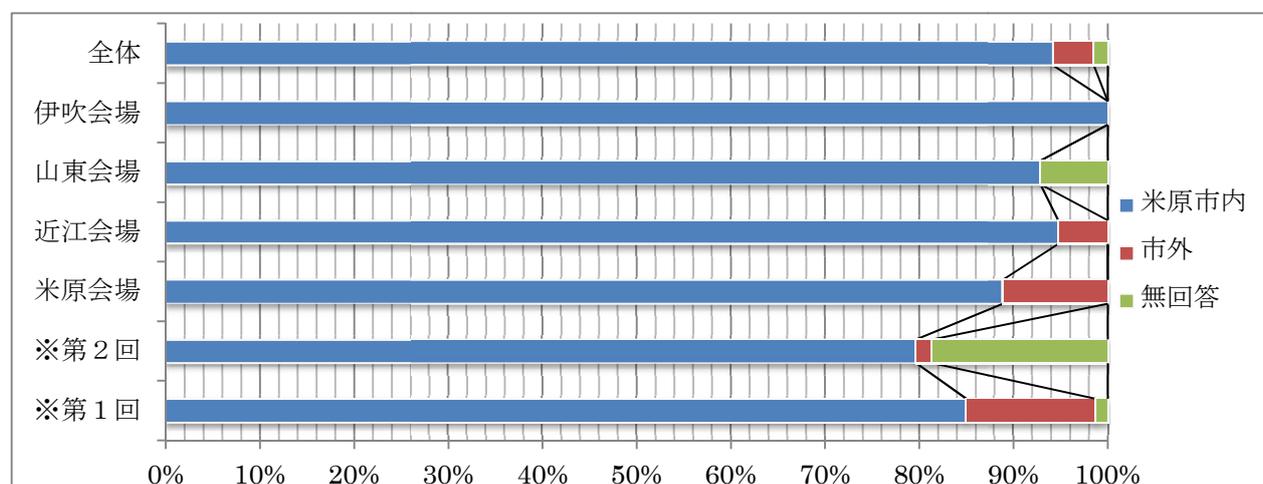
山東 (14)：長岡3、柏原3、本郷2、梓2、河内、菅江、烏脇、万願寺

近江 (11)：西円寺2、サンライズ近江2、世継、顔戸、宇賀野、新庄、近江さくらヶ丘、  
 リバティ近江、域内

米原 (8)：米原2、河南2、磯、樋口、賀目山、下丹生

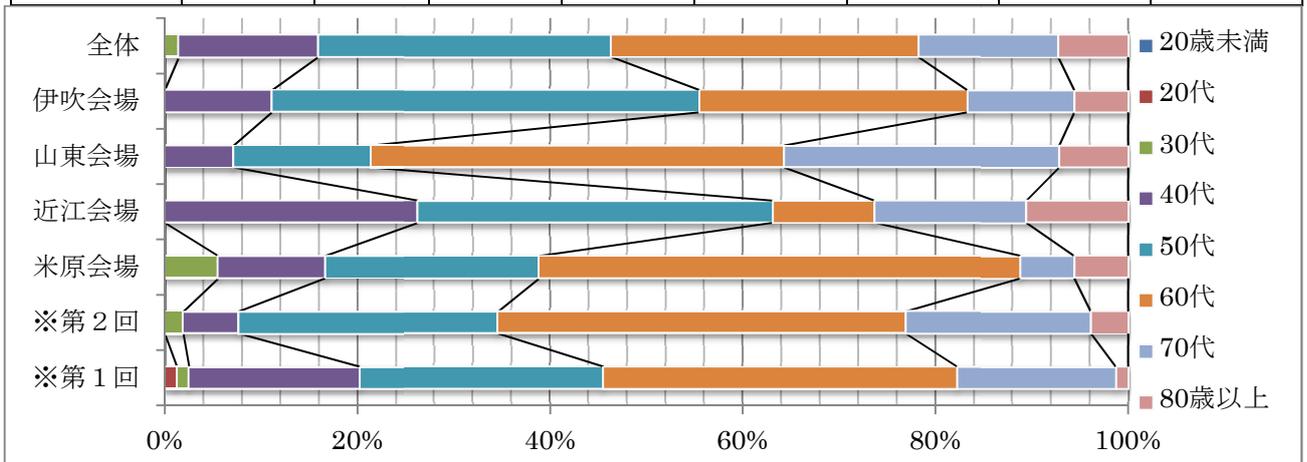
市内・無回答 (23)

市外 (3)：長浜市、彦根市、東近江市



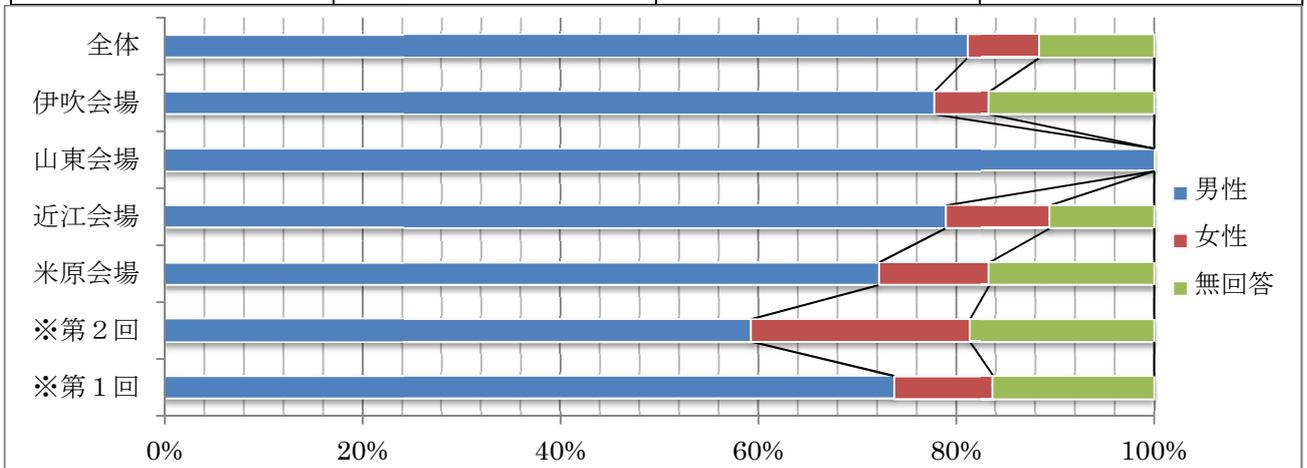
◆年齢：

	～20歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳～
全体	0	0	1(1%)	10(15%)	21(30%)	22(32%)	10(15%)	5(7%)
伊吹会場	0	0	0	2(11%)	8(44%)	5(28%)	2(11%)	1(6%)
山東会場	0	0	0	1(7%)	2(14%)	6(43%)	4(29%)	1(7%)
近江会場	0	0	0	5(26%)	7(37%)	2(11%)	3(16%)	2(11%)
米原会場	0	0	1(6%)	2(11%)	4(22%)	9(50%)	1(6%)	1(6%)
※第2回	0	0	1(2%)	3(5%)	14(24%)	22(37%)	10(17%)	2(3%)
※第1回	0	1(1%)	1(1%)	14(18%)	20(25%)	29(36%)	13(16%)	1(1%)



◆性別：

	男性	女性	無回答
全体	56(81%)	5(7%)	8(11%)
伊吹会場	14(78%)	1(6%)	3(16%)
山東会場	14(100%)	0	0
近江会場	15(80%)	2(10%)	2(10%)
米原会場	13(72%)	2(11%)	3(17%)
※第2回	35(59%)	13(22%)	11(19%)
※第1回	59(74%)	8(10%)	13(16%)

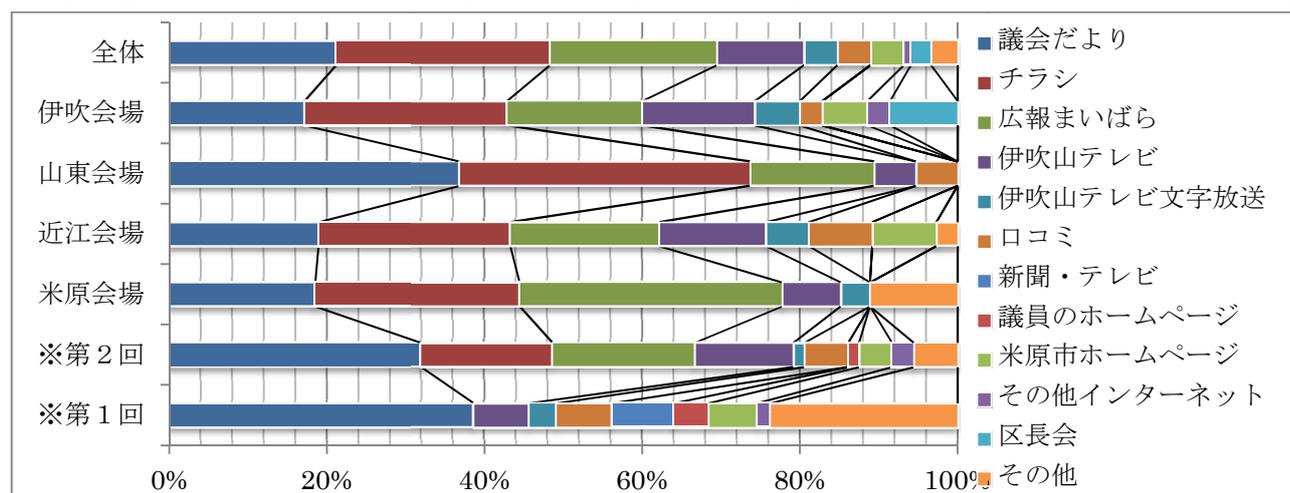


## ◆市民との意見交換会の開催を、どこでお知りになりましたか。(複数回答可)

	議会 だより	チラシ	広報 まいばら	伊吹 山 TV	文字 放送	ロコ ミ	新聞 TV	議員 HP	米原 市 HP	その 他ネ ット	区長 会	その 他
全体	25 (36%)	32 (46%)	25 (36%)	13 (19%)	5 (7%)	5 (7%)	0 (0%)	0 (0%)	5 (7%)	1 (1%)	3 (4%)	4 (6%)
伊吹会場	6	9	6	5	2	1	0	0	2	1	3	0
山東会場	7	7	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0
近江会場	7	9	7	5	2	3	0	0	3	0	0	1
米原会場	5	7	9	2	1	0	0	0	0	0	0	3
※第2回	23 (39%)	12 (20%)	13 (22%)	9 (15%)	1 (2%)	4 (7%)	0 (0%)	1 (2%)	3 (5%)	2 (3%)	---	4 (7%)
※第1回	44 (55%)	---	---	8 (10%)	4 (5%)	8 (10%)	9 (11%)	5 (6%)	7 (9%)	2 (3%)	---	27 (34%)

※複数回答のため、合計を足しても100%にはなりません。

その他・詳細： ・区長より。 ・中川議員さんから。 ・中川まさふみ議員の Facebook。

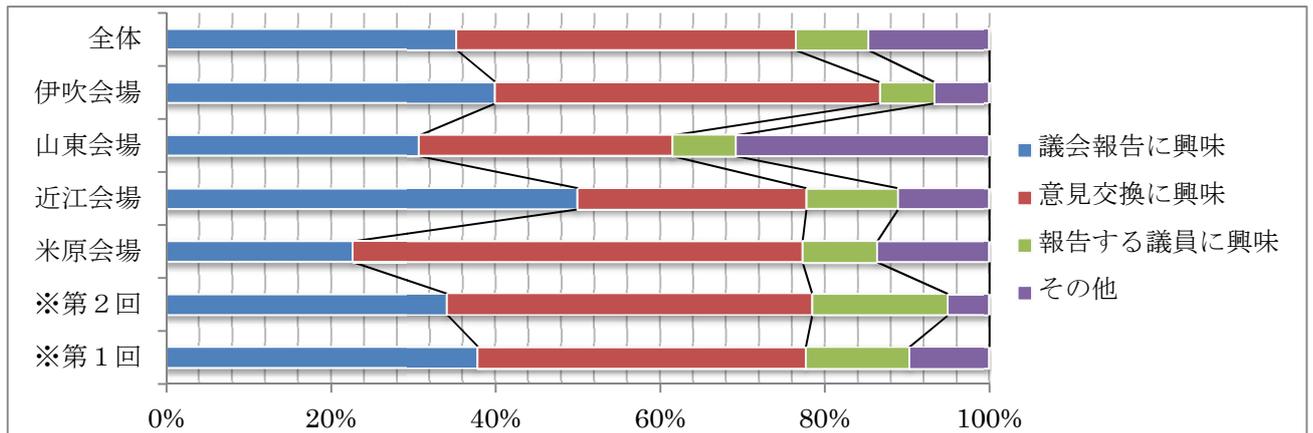


## ◆市民との意見交換会に参加しようと思った理由は何ですか？(複数回答可)

	議会報告に 興味があった	意見交換に 興味があった	報告する議員に 興味があった	その他
全体	24 (35%)	28 (41%)	6 (9%)	10 (15%)
伊吹会場	6 (33%)	7 (39%)	1 (6%)	1 (6%)
山東会場	4 (29%)	4 (29%)	1 (7%)	4 (29%)
近江会場	9 (47%)	5 (26%)	2 (11%)	2 (11%)
米原会場	5 (28%)	12 (67%)	2 (11%)	3 (17%)
※第2回	27 (46%)	35 (59%)	13 (22%)	4 (7%)
※第1回	39 (49%)	41 (51%)	13 (16%)	10 (13%)

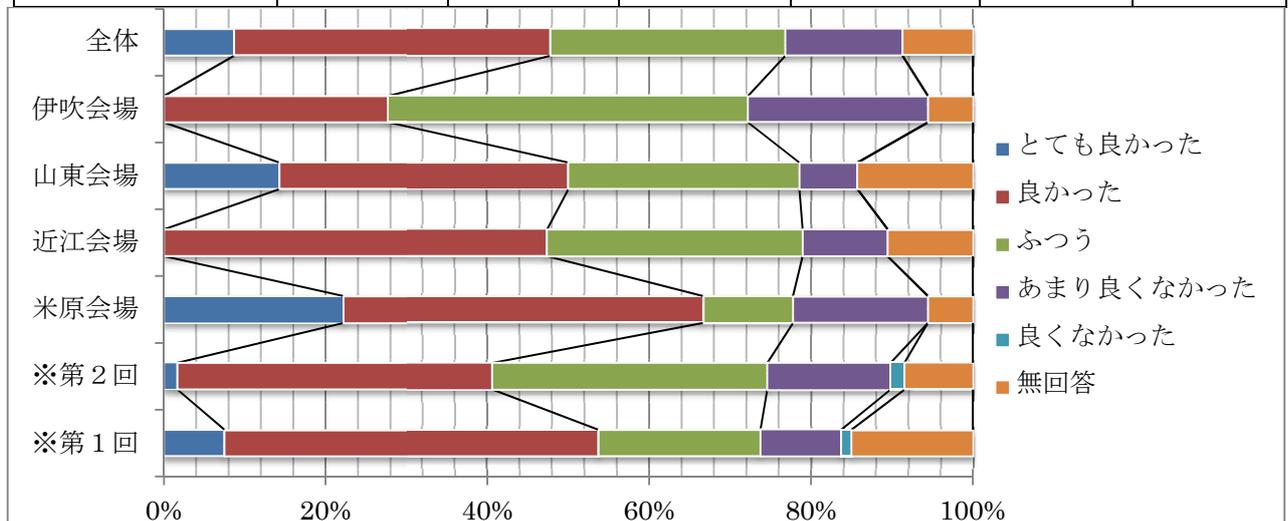
※複数回答のため、合計を足しても100%にはなりません。

- その他・詳細：
- ・審議の内容が聞きたかった。課内の話が議員さんまで届いて考えられているのかどうか。
  - ・聞いたかった。
  - ・自分達の要望が議会でどの位問題として議論されたか知りたくて。
  - ・市道はどのようにして設定されたのか確認するため。
  - ・要望を聞いてほしい為。(我区に市議員がない為)
  - ・米原市の財政のことが気になっていました。
  - ・他市の報告会を学びたかった。



### ◆本日の市民との意見交換会の、総合的な評価は？

	とても良かった	良かった	ふつう	あまり良くなかった	良くなかった	無回答
全体	6 (9%)	27 (39%)	20 (29%)	10 (14%)	0	6 (9%)
伊吹会場	0	5 (28%)	8 (44%)	4 (22%)	0	1 (6%)
山東会場	2 (14%)	5 (36%)	4 (29%)	1 (7%)	0	2 (14%)
近江会場	0	9 (47%)	6 (32%)	2 (11%)	0	2 (11%)
米原会場	4 (22%)	8 (44%)	2 (11%)	3 (17%)	0	1 (6%)
※第2回	1 (2%)	23 (39%)	20 (34%)	9 (15%)	1 (2%)	5 (8%)
※第1回	6 (8%)	37 (46%)	16 (20%)	8 (10%)	1 (1%)	12 (14%)



## ◆本日の市民との意見交換会の、開催場所・時間はいかがでしたか？

### <伊吹会場>

- ・ 良。
- ・ 良い。
- ・ 2時間で良かった。
- ・ OK。
- ・ 平日の夜。
- ・ まずまずの参加者数であり、適切であったと思います。
- ・ 意見交換会の時間が短い。

### <山東会場>

- ・ 良。
- ・ 良かった。
- ・ 良。
- ・ この時期農家の方は田植え等でいそがしいのでは？
- ・ 良い。
- ・ 休日の午後（13：00～17：00）に開催出来ないのですか。

### <近江会場>

- ・ 適切と思います。
- ・ 各字の区長なども参加が必要と思われる。
- ・ 適切。
- ・ 良好。
- ・ 適切だと思う。
- ・ 良い。
- ・ 適正。
- ・ 平日の夜ということで参加しやすい時間設定であった。
- ・ 適切でした。
- ・ 昼間でもよいので、土日を利用して開催してはどうか。
- ・ 良い。

### <米原会場>

- ・ 良かったです。
- ・ 良し。
- ・ 特に問題なし。
- ・ 昼間にお願いします。
- ・ OK。
- ・ 2時間の設定は妥当だと思いますが、質問が多くあった場合は臨機応変に延長して欲しい。
- ・ 土曜日の夜は良いと思います。

## ◆今後の意見交換会・議会報告会で取り上げてほしいテーマはありますか？

### <伊吹会場>

- ・ もっと身近な問題、具体的な問題を。
- ・ 特になし。
- ・ 10年後の米原市。
- ・ 統合庁舎の建設をもっと深く。
- ・ 意見交換会だけで良い。

### <山東会場>

- ・ ?

### <近江会場>

- ・ 議員定数の削減。
- ・ 各委員さんも忙しいかもわからないが、もう少し議員さんの出席してほしい。

### <米原会場>

なし

## ◆米原市議会・議会だより・議員へのご意見・ご要望など、箇条書きでご記入ください。

### <伊吹会場>

- ・ 特になし。
- ・ 年代別にやってほしい。
- ・ 気楽に話が出来る様に、かたぐるしい事はよくない。
- ・ 村木交差点のロータリー化は消えたのか。
- ・ 交換会となっていない。(一部)

### <山東会場>

- ・ 市職員のレベルアップが必要。(議会の役割・意義に支障するため)
- ・ 松崎さんへ、安易に答弁すべきでない。
- ・ 「市道認定する前に市道案を議員は現場確認しているのか」という私の質問に対し、音居議員は「事前に現場確認している」と回答されたが、下記の事実があります。私が本郷の南側地域を散歩していた時、議員の一人が地図を示しながら私に「この道はどこになる」と聞かれた。市道として議会で決定された後であるが、市道として設定道を確認しに来たとのこと。市側は事前に十分な情報を出さず、一方的に出してくる。申し訳ないが、とのことであった。⇒市側の一方的な押し付けを議会側は追随しているだけではないのか。

### <近江会場>

- ・ 米原は自然豊かで子育てにはとても適していると思います。そういった事を十分アピールして行ってほしいと思います。知らない人が多いです。(他の地域にも)

- ・ 保育料無料化も結構ですが、親が育てるのがやはり一番いいと思われます。自分の手で育てたい…とっておられる人に対する援助はありますか。また無料化になると、預け得…とっておって無理にでも長時間預けられる人も多くなり、子どもの成長にとっても心配です。
- ・ …ので、それよりも子どもに対する保育者、教師の数を増やしたりするのもよいと思いますが。
- ・ 各駅周辺の活性化、観光客の誘致、に取り組んでいただきたいと思ひます。
- ・ 米原駅前の開発に努力されたい。
- ・ 新幹線が停車する駅として全く恥ずかしい状況であります。
- ・ JR貨物ターミナルはどうなるか。
- ・ 議会だより5月号の編集後記は内容が、記事としての意味がなっていない、もっと紙面のチェックができていない。内容ある議会報告をしてほしい。小字にもたまには姿をみせてほしい。住民の意見が言えること。
- ・ 意見を聞く場、聞いていただく場があるのは、有難い。

### <米原会場>

- ・ 進行の司会者と答弁が長い。
- ・ 発言は次回に！
- ・ 傾聴ボランティア活動の中で、施設使用料のことにぶつかりました。今まで市政に関心を持っていなかった我が身を恥じました。はじめて参加して、よい勉強になりました。発言者が限られていて少し残念でした。
- ・ 最後のごあいさつは、口述じゃないほうが…。
- ・ 説明が長く聞きづらい。
- ・ 発言者が同じで他の人の発言を封じている感あり。
- ・ 編集後記の文について、何の疑問も持たれてないのか。議会だよりに一議員の意見を記入するのは問題である。
- ・ 時間が短く言いたい事が沢山あるが、もっと身近に市民と議論を交わして欲しい。
- ・ 閉会の挨拶は読み上げてはダメ。本心でしゃべってみよ。
- ・ 道路整備計画が偏っている⇒ムダな新道が目につく。本当に不便な身近な道路の改善、改修がもっと多くあるのではないか。
- ・ 借金の無い財政を目指す将来の展望が必要。
- ・ 質問が活発であるのに時間が少ないのは勿体無いと思ひます。
- ・ 意見交換会の趣旨が正しく理解されていない。
- ・ 当日参加して発言された市民の人達は、議会にもの申す会と間違っている人が多かつた。是れは日頃の苦情を議員に話す機会のない人か又はその術を知らない人で、市広報・議会だより・チラシ等をしっかりと読み解くことが出来ていないか、広報等の情報発信の不確実によるものではないでしょうか？
- ・ 市民が苦情を陳べて解決を求める術には、「行政苦情相談」「苦情の担当部課」「担当部課不明の時の窓口不明」「市の講座」「議会」「議員」「自治会」等々がある。これら

についての情報不足。「口頭が良いか文書が良いかが不明」。議会も行政も市民も以上の点を考えるべきです。

- 当日発言を希望する人が主旨・要旨を書いて出すペーパーを議会だよりなどに刷り込み、開会までに提出してもらい、当日時間内に閉会する様に入室前にクジをひいて発言者数を調整するのも又一つの方法かとも思います。
- 司会者の意見交換のテクニックの善し悪しと電波に乗る声質かどうかについて。
- 本来此様な会の司会者は第三者がするのが的確に時間配分的に考えて進行するので良いと思います。議員諸公が今話題のなんとか費から出しあって開催するのもどうですか？「金一封」を出して領収書を戴くことも出来ますよ。
- マイクを通じると言葉の意味不明瞭になる人は選挙中でも少なからず損をしておられると思います。自分の声を録音して聞いて修正するのも良い方法で私はそれで少し良くなりました。
- 生意気な事を書き連ねました。何か少しでも参考になれば使ってください。

# 会場の様子

《5月8日(金) 19:00~21:00 伊吹地区・近江地区》

↓ ジョイいぶき



↓ ジョイいぶき



↓ ジョイいぶき



↓ 近江公民館



↓ 近江公民館



↓ 近江公民館



《5月9日(土) 19:00~21:00 米原地区・山東地区》

↓ 米原公民館



↓ 米原公民館



↓ 米原公民館



↓ 山東公民館



↓ 山東公民館



↓ 山東公民館



# 米原市議会議員



鏑田 明



山本 克巳



清水 隆徳



堀江 一三



的場 收治



北村 喜代信



藤田 正雄



前川 明



中川 松雄



澤井 明美



滝本 善之



吉田 周一郎



松宮 信幸



中川 雅史



今中 力松



北村 喜代隆



松崎 淳



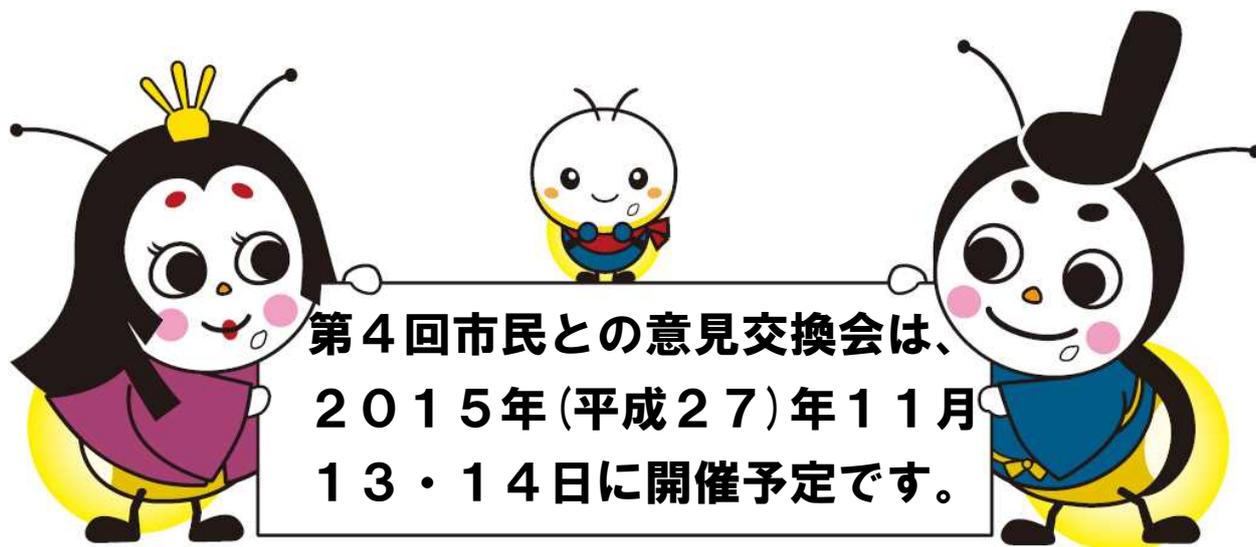
音居 友三



竹中 健一



太田 幸代



2015(平成27)年9月25日 発行

発行：米原市議会 発行責任者：竹中健一

編集：米原市議会 議会報告会実行委員会

委員長：鏑田 明 副委員長：松崎 淳

委員：北村喜代隆 北村喜代信 藤田正雄 山本克巳 滝本善之 吉田周一郎